

令和7年度

学生募集要項

一般選抜

人	文	学	部
教	育	学	部
経	済	学	部
理		学	部
医		学	部
工		学	部
農		学	部
共	同	獣	医
国	際	総	合
ひと・まち	未来共創	学環	

山 口 大 学

出願や入学試験に関する重要な情報・お知らせ等はホームページでお知らせしますので、出願前や受験前は特に確認してください。

山口大学ホームページ（入試関連情報）
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/>



※本文中にある「各学部、学科・課程等」などの表現には、「ひと・まち未来共創学環」も含まれます。

目 次

入学者選抜方式	
ひと・まち未来共創学環の新設について	1
入学定員および募集人員の変更について	3
山口大学のアドミッション・ポリシー	5
各学部のアドミッション・ポリシー	7
入学者選抜日程	22
試験日時及び試験場	23
第1 募 集 人 員	25
第2 出 願 資 格	26
第3 出 願 手 続	
1 出 願 方 法	26
2 出 願 期 間	27
3 検定料の返還について	28
4 提出が必要な出願書類等	28
5 出願書類等の郵送先及び提出方法	30
6 医学部医学科の第1段階選抜について	31
7 出願状況の情報提供	31
8 受験票の印刷	32
9 個人情報の利用について	32
10 注意事項	32
11 インターネット出願 入力項目及び入力例	33
第4 入学者選抜方法等	
1 入学者選抜方法	38
2 採点・評価基準及び可否判定基準	38
3 教科・科目名の表記について	41
4 前期日程の個別学力検査の教科・科目等	41
5 個別学力検査の実技検査等内容	42
6 注意事項	43
7 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目及び 個別学力検査の実施教科・科目等	45
8 障害等のある入学志願者との事前相談について	56
9 令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおける 旧教育課程履修者等に対する経過措置について	59
第5 各学部の志望方法等	62
第6 受 験 上 の 注 意	67
第7 個別の大学入学資格審査	69
第8 合 格 発 表 等	70
第9 入 学 手 続	71
第10 欠員補充の方法	73
入試成績の情報開示について	74
入学科及び授業料の免除制度	74
山口大学基金七村奨学金	75
大規模自然災害により被災した志願者の検定料の免除について	75
学生寮及びアパート等	76
(参考) 確約書 (医学部医学科後期日程の地域枠の志願者のみ)	
(参考) 志望理由・自己アピール書 (農学部生物資源環境科学科後期日程の志願者のみ)	
(参考) 志望理由書 (ひと・まち未来共創学環前期日程の志願者のみ)	
交 通 の ご 案 内	
入試関連情報ホームページURL	

入学者選抜方式

令和7年度国立大学の一般選抜は、「分離分割方式」により実施されます。

本学の一般選抜は、次により実施します。

1. 本学は、分離分割方式（「前期日程」及び「後期日程」）により行います。
ただし、教育学部については、前期日程のみ募集し、後期日程は募集しません。
2. 国立大学志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。
3. 本学の学内併願については、制限を設けませんので、前期日程の学部・学科等と後期日程の学部・学科等との併願を認めます。
4. 本学の令和7年度一般選抜においては、過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

山口大学ホームページ（入試関連情報）
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/>



ひと・まち未来共創学環の新設について

山口大学では、「ひとや地域のウェルビーイングに貢献する文系DX人材」の養成を目指す「ひと・まち未来共創学環」を新設し、その設置に合わせ、教育学部及び経済学部で募集人員を変更します。詳細は、3 ページの入学定員等をご確認ください。

ひと・まち未来共創学環の概要

1 設置の背景と目的

地域（地方）には、少子高齢化や過疎化、人と人とのつながり（コミュニティ）の希薄化など様々な課題があります。これらをデジタル技術によって直接的に解決しようとする取り組みは多くみられますが、本来は、その前に地域課題を適切に見定める必要があります。心の豊かさを含む一人一人の多様な幸せと社会全体の豊かさを意味する「ウェルビーイング」は、このために有効な考え方と言えます。このウェルビーイングの考え方に立ち、デジタル技術者と協力してDX（デジタルトランスフォーメーション）を実践し、ひとや地域の課題を解決して、明るい未来につながる新たな価値を創造できる人材（ひとや地域のウェルビーイングに貢献する「文系DX人材」）が、今求められています。

そこで、山口大学では、「人間の心理・行動や地域・コミュニティに対する深い理解力及び数理的素養を含む分析力を基礎として、心の豊かさやまちの豊かさの観点から、ひとや地域の課題を見出し、その課題の解決のためにデジタル技術やAI技術などを活かすプロセスを提示でき、ひと・まち（コミュニティ）を起点とした新たな価値創出につなげることができる人材」の養成を目的として「ひと・まち未来共創学環」を新設します。

2 教育課程の特色

①「学部等連係課程」という制度を活用した学部相当の教育課程

ひと・まち未来共創学環は、学部等連係課程という制度を活用した学部相当の教育課程です。

教育学部、経済学部、国際総合科学部、人文学部といった複数学部の専門科目を受講することができます。

② 分野横断・文理融合的な学びとプログラム制による専門的な学び

様々な学部の様々な専門分野の教員による、分野横断・文理融合的な教育を行います。

1～3年次にかけて、心理学・行動科学、経済学・経営学、社会学、地域学、データサイエンス、デジタル技術・AI技術とその活用等の「学環基盤科目」を学びます。

2年次以降は、「ひと・まち共創心理系プログラム」と「ひと・まち共創社会系プログラム」に分かれ、心理系（心理学、行動科学等）と社会系（経済学・経営学、社会学等）の専門科目を深く学ぶことができます。このように、ひと・まち未来共創学環では、分野横断・文理融合的な幅広い知識・技能を身に付けるとともに、その中で重きをおいた分野の専門知識・技能を、より深く身に付けることができます。

③ 課題重視型カリキュラム

1年次から地域課題を意識して大学での学びを行い、2年次には、実際に地域社会に出て地域課題に触れてみる「DXによる地域課題解決（PBL）入門」に、3年次には、1年かけて「DXによる地域課題解決（PBL）Ⅰ・Ⅱ」に全員が取り組むことで、大学での学びを実際の地域課題の発見・解決に活かす実践的な学修を行います。この経験を基に4年次では地域課題の解決や新たな価値創出に資する研究テーマを設定し、卒業研究としてまとめます。

④ 充実した修学支援体制

①～③のような分野横断型、課題解決型のプログラムを実現するために、修学支援教員（チューター）によるきめ細かな学修指導を行います。

チューターは担任の先生のような存在で、1年次から卒業まで、学生に学修の相談、指導を行います。

	ひと・まち未来共創学環のカリキュラムイメージ	
卒業後の進路 (例)	民間企業（人事・企画部門等）、地方自治体（児童相談所等）、NPO、大学院進学等	民間企業（企画部門、マーケティング部門等）、地方自治体（統計部門、政策企画部門等）、NPO、大学院進学等
プログラムの特色	◇ひと・まち共創心理系プログラム 心の豊かさや地域や社会の豊かさについて、ひとやコミュニティにおける心理や行動の視点に重きを置き、ひとや地域の課題を見出し、デジタル技術やデータサイエンスの知識を活用しながら、その解決につなげることで、ひとや地域のウェルビーイングに貢献する人材の養成を企図したプログラム。	◆ひと・まち共創社会系プログラム 心の豊かさや地域や社会の豊かさについて、自治体や企業活動の視点に重きを置き、ひとや地域の課題を見出し、デジタル技術やデータサイエンスの知識を活用しながら、その解決につなげることで、ひとや地域のウェルビーイングに貢献する人材の養成を企図したプログラム。
地域社会の課題 発見、価値創造に つなげる科目	卒業研究（地域課題研究） DXによる地域課題解決（PBL）	
より深く学ぶ科目	心理・行動科学系 発達心理学 学習・言語心理学 感情・人格心理学 臨床心理学概論 心理的アセスメント 精神保健学 等	経済学・経営学系 観光マーケティング論 医療福祉経済論 地域企業経営論 等 社会科学系 社会学系 現代社会学概論 現代社会学特殊講義 等
共通で学ぶ科目 (心理・行動科学、社会学及び経済学の基礎的知識、データサイエンス、デジタル・AI技術活用能力)	データサイエンス概論・演習 人工知能概論・演習 統計学概論・演習、心理統計学演習 (心理学統計法) 心理学的支援法 カウンセリングマインド論 デザイン思考論 ビジネスデータ科学 情報処理言語 I・II 等 ウェルビーイング学 地域学 社会心理学 行動科学概論 人間行動科学入門 (心理学概論) コミュニティデザイン論 社会学概論 社会調査法 I・II 等 知覚・認知心理学 経済学概論 知的財産入門 データ科学と社会 知の広場 山口と世界 社会と医療 人間の発達と育成 等	

3 卒業後の進路

健康経営や人的資本経営を標榜する民間企業（人事部門、企画部門、マーケティング部門等）、公務員（児童相談所、統計部門、政策企画部門等の地方公務員や国家公務員）、NPOへの就職、大学院への進学等が考えられます。

4 募集人員 40名

- ① 一般選抜前期日程（24名）
- ② 一般選抜後期日程（8名）
- ③ 学校推薦型選抜 I（8名）

入学定員および募集人員の変更について

入学定員及び募集人員を以下のとおり変更します。

	入学定員	募集人員		入学定員	募集人員
教育学部	180	180	⇒	155	155
経済学部	345	345		345	330
国際総合科学部	100	100		125	100
ひと・まち未来共創学環				0	40

●教育学部の入学定員・募集人員について

次ページのとおりに変更します。

なお、小学校教育コースの心理学選修については、令和7年度入学者選抜から募集を停止します。

●経済学部の募集人員について

募集人員を345名から330名に変更します。

●国際総合科学部の入学定員・募集人員について

入学定員を変更します。これに伴う募集人員の変更はありません。

●ひと・まち未来共創学環の募集人員について

募集人員は40名です。

ひと・まち未来共創学環は、「学部等連係課程」という制度（大学設置基準）を活用した学部相当の教育課程であり、この教育課程の入学定員は連携協力学部の定員の内数となります。従って、上記表のとおり、ひと・まち未来共創学環の入学定員は0名で、経済学部15名、国際総合科学部25名を入学定員の内数として振り分けています。

■教育学部の各選抜募集人員の変更

学部	学科・課程等	募集人員 合計	募 集 人 員							
			一般選抜		総合型 選抜	学校推薦型選抜		帰国生 徒入試	社会人 入試	私費外国人 留学生入試
			前期日程	後期日程		学校推薦 型選抜Ⅰ	学校推薦 型選抜Ⅱ			
教育学部	小学校教育コース	180	38		10	3	19			
	(小学校総合選修)		(15)		(10)		(15)			
	(教育学選修)		(8)				(2)			
	(心理学選修)		(8)				(2)			
	(国際理解教育選修)		(7)			(3)		若干名		
	幼児教育コース		7			3				
	特別支援教育コース		7			3				
	情報教育コース		8				2			
	教科教育コース		66			2	12			
	(国語教育選修)		(8)				(2)			
	(社会科教育選修)		(8)				(2)			
	(数学教育選修)		(8)			(2)				
	(理科教育選修)		(11)				(2)			
	(音楽教育選修)		(5)				(1)			
	(美術教育選修)		(5)				(1)			
	(保健体育選修)		(6)				(1)			
	(技術教育選修)		(5)				(1)			
	(家政教育選修)		(5)				(1)			
	(英語教育選修)		(5)				(1)			
	計	180	126		10	11	33			若干名



学部	学科・課程等	募集人員 合計	募 集 人 員							
			一般選抜		総合型 選抜	学校推薦型選抜		帰国生 徒入試	社会人 入試	私費外国人 留学生入試
			前期日程	後期日程		学校推薦 型選抜Ⅰ	学校推薦 型選抜Ⅱ			
教育学部	小学校教育コース	155	23		10	3	17			
	(小学校総合選修)		(10)		(10)		(15)			
	(教育学選修)		(7)				(2)			
	(心理学選修)		募 集 停 止							募集停止
	(国際理解教育選修)		(6)			(3)		若干名		
	幼児教育コース		7			3				
	特別支援教育コース		7			3				
	情報教育コース		7				2			
	教科教育コース		59			2	12			
	(国語教育選修)		(7)				(2)			
	(社会科教育選修)		(7)				(2)			
	(数学教育選修)		(7)			(2)				
	(理科教育選修)		(8)				(2)			
	(音楽教育選修)		(5)				(1)			
	(美術教育選修)		(4)				(1)			
	(保健体育選修)		(6)				(1)			
	(技術教育選修)		(4)				(1)			
	(家政教育選修)		(5)				(1)			
	(英語教育選修)		(6)				(1)			
	計	155	103		10	11	31			若干名

山口大学のアドミッション・ポリシー

山口大学は「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念に、地域の基幹総合大学及び世界に開かれた教育研究機関として、たゆまぬ研究及び社会活動並びにそれらの成果に立脚した教育を実践し、地域に生き、世界に羽ばたく人材の育成に努めます。

そのために、次のような学生の入学を求めています。

●求める学生像

- 学習意欲・好奇心が旺盛で、チャレンジ精神のある人
- 明確な目的意識をもち、高い目標を掲げて努力してきた人
- 自己アピールできるものを持っている人や見つけたい人
- 自分の考えや意見を論理的に説明できる人

●入学者選抜の基本方針

山口大学の教育理念及び各学部学科のアドミッション・ポリシーに基づき、山口大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の三要素をふまえて評価する入試を実施します。入試ごとに学力の三要素の中で重視する部分を設定して多様な入試を適切な方法で実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

一般選抜の前期日程では、高等学校で履修した教科の幅広い基礎学力を大学入学共通テストで評価するとともに、本学での学修に適合する知識・技能を重視し、教科試験を中心として学力を測る個別学力検査を行い、総合的に審査します。

一般選抜の後期日程では、高等学校で履修した教科の幅広い基礎学力を大学入学共通テストで評価するとともに、本学での学修に適合する知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを幅広く測る小論文、面接などの個別学力検査を行い、総合的に審査します。

総合型選抜では、出願書類や講義等理解力試験、面接を用いて、学部・学科が求める基礎的な学力や知識・技能、思考力・判断力・表現力や主体的に学習に取り組む態度・協働性などを評価し、総合的に審査します。

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）では、出願書類、小論文、面接を用いて基礎学力や学部・学科が求める知識・技能を測るとともに、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを評価し、総合的に審査します。

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）では、高等学校で履修した教科の幅広い基礎学力を大学入学共通テストで評価するとともに、小論文で思考力・判断力・表現力などを評価し、面接試験や出願書類の内容によって人間性や主体的に学習に取り組む態度・協働性などを評価し、総合的に審査します。

その他の選抜では、多様な背景を持つ人材をそれぞれの特性に基づいて評価し、審査する入試を実施します。

各入学試験で重視するポイント

			基礎的な学力	学部・学科 が求める 知識・技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体的に学習に 取り組む態度・ 協働性など
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		教科試験・実技	○	◎	○	
		小論文 ※1		◎	◎	◎
		面接 ※2		◎	◎	◎
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		教科試験 ※3	○	◎	◎	
		小論文 ※4		◎	◎	◎
		面接 ※5		◎	◎	◎
	総合型選抜	出願書類	○	◎	◎	◎
		講義等理解力試験	◎	◎	◎	◎
		面接		◎	○	◎
	学校推薦型 選抜Ⅰ	出願書類	◎	◎		◎
		小論文		◎	◎	
		面接 ※6		◎	◎	◎
学校推薦型 選抜Ⅱ		大学入学共通テスト	◎	○		
		出願書類		◎		◎
		小論文 ※7		◎	◎	
		面接		◎	◎	◎

◎：強く重視して評価する ○：重視して評価する

※1 教育学部の一部で行っています。

※2 教育学部の一部と医学部の一部で行っています。

※3 理学部の一部で行っています。

※4 経済学部，医学部，工学部，国際総合科学部で行っています。

※5 理学部の一部，人文学部，医学部，農学部，共同獣医学部，国際総合科学部，ひと・まち未来共創学環で行っています。

※6 教育学部の一部，理学部の一部，農学部，ひと・まち未来共創学環で行っています。

※7 医学部の一部と共同獣医学部で行っています。

各学部・学科のディプロマ・ポリシーを達成するために必要な入学時の学力については，以下の各学部・学科のアドミッション・ポリシーにおいて示します。

各学部のアドミッション・ポリシー

人文学部

●「教育理念」「目標」

「人間とは何か」という根元的な問いかけを共有し、私たちの世界の過去と現在を見据え、将来のあるべき姿を模索することを通じて、よりよい未来を築く一人ひとりを育てます。

そのために

- (1) 地域や時代を超えて情報を読み解き、適切に表現できるリテラシー能力を身につけた人材を育成します。
- (2) 人間や社会に関する幅広い教養と専門分野における深い学力を養い、社会の発展に寄与できる人材を育成します。
- (3) 日本と国際社会に対する理解を深め、異文化交流に貢献できる人材を育成します。
- (4) 少人数教育を通じて、自らの課題を発見・探究し解決できる人材を育成します。

●求める学生像

他者や異文化に対する寛容な姿勢と、社会生活の基本的なルールを身につけている人を求めています。豊かな人間性こそ大切だと考え、現代を生きる柔軟な知恵と人文的教養の両方を学びたいと考える人に期待しています。

- ① 私とは何か、存在するとはどういうことかなど、根元的な問いへの関心を持ち、さまざまな物事について自ら深く問う力を鍛えたいと望む人
- ② 私たちはなぜここにいるのか、今後どこに行こうとしているのかなどについて、史料を読解・分析する技量を修得することによって問いたいと望む人
- ③ 現代社会はどのように変化しつつあるのか、どのような方向に進むべきかなどについて、調査・分析の技法を修得することによって問いたいと望む人
- ④ 「ことば」の本質を見つめ、さまざまな地域や時代の言語の特徴を体系的に理解したいと望む人
- ⑤ 多様な文化とその表現に興味を持ち、文学や芸術を深く味わうことを通して人間と社会を見つめてみたいと望む人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

入学後は、多角的で多層的な人間探究に携わるのですから、まず「この科目だけを勉強しておけばよい」とか「この分野の勉強は必要ない」というような狭い発想は捨ててください。人文学部の学問では、言葉や文字、もの、そして人と向かい合い、対話することが基本です。様々なジャンルにおける「発展的解釈力」と「コミュニケーション能力」が必要です。国語や外国語の基礎能力が土台になりますが、あらゆる分野における知識や興味関心も、必然的に関与してきます。

人文学部が大学入学共通テストや個別学力検査で課している「国語」「数学」「地理歴史・公民」「外国語（英語）」「情報」に関して、高等学校教育課程修了にふさわしい学力を備えていることが最低限必要です。それ以外にも、「理科」「芸術」「家庭」「保健体育」など、全分野にわたって基礎的・常識的な知識と関心を持っていることも強く望まれます。

教育学部

●「教育理念」「目標」

教育学部は、理論と実践の融合による総合的人間力の育成を教育理念とし、多様な学問・研究の機会や地域の教育関係者との協働を通して、教育に関する専門的理論と実践的指導力を兼ね備えた教員を養成することを目標にしています。

●求める学生像

人間と教育に深い関心を持ち、学校教育や地域社会に貢献しようとする積極的な意欲を持つ人、さらに自らの専門性を十分修得できる基礎的な学力を持つ人を求めています。

- ① 子どもを愛し、教育及び教職に強い関心と情熱を持つ人
- ② 学校教育における学習指導や生徒指導等に関心を持ち、自らの能力を高め、学校教育に貢献するという強い意欲を持つ人
- ③ 教職を目指し、常に自らの生き方を謙虚に問いつづける人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学部における教育は、高等学校等で修得する各科目に関して基礎的な学力を有することを前提に行われます。また、論理的な思考力、自分の考えを適切に表現できる力、及びコミュニケーション能力を持っておく必要があります。したがって、本学部に入学するまでに、各コース・選修が課す入試に対応する教科・科目において、次のものを身につけておくことが望まれます。

- ① 国語については、現代文、古文、漢文における基礎的な読解力、及び言語文化に対する興味・関心
- ② 地理歴史・公民については、各科目における基礎的な知識、及び社会事象に対する関心や探究心
- ③ 数学については、基礎的な知識と技能、及び基本的な数学的思考方法
- ④ 理科については、各科目における基礎的な知識、及び自然や科学に対する関心や探究心
- ⑤ 外国語については、ある程度の長文の読解力、表現力、リスニング能力、及び文法に関する基礎的な知識
- ⑥ 情報については、情報技術についての知識と技能、及び情報に関する科学的思考と問題解決力

また、実技については、各コース・選修が課す入試に対応する教科・科目において、次のものを身につけておくことが望まれます。

- ① 音楽については、基礎的な表現技能、及び音楽に対する関心や探究心
- ② 美術については、基礎的な造形能力、及び美術に対する関心や探究心
- ③ 保健体育については、体育やスポーツに対する関心、及び運動能力向上への探究心

経済学部

●「教育理念」「目標」

経済学部は、「広く社会現象について自ら問いを発見し、その問いの解決の方策をはぐくみ、豊かな社会の構築に貢献する」という観点から、「社会に貢献しうる実践的経済人の育成」を目指しています。そのため、特徴あるコースカリキュラムにおいて知識や技術の修得をはかり、伝統ある少人数教育ゼミナール等において幅広い人間形成を行い、国際社会や地域社会の現実的要請に応えられる、実践的で個性的な人材を育てたいと考えています。

●求める学生像

- ① 真に人間的な平和・幸福・豊かさを探求し、公正・公平を追求する心を持った人
- ② 国や地域を越えた多くの人々との出会いを大切にし、国際社会や地域社会に貢献したいと思っている人
- ③ 経済社会における諸問題に関心を持ち、経済学関連分野で能力を発揮したい人
- ④ 経済学・経営学・法学等を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を持っている人
- ⑤ 入学目的を明確に持ち、自ら問いを見だし、自分の頭で柔軟かつ論理的に考え、他人の意見を尊重しつつ、率直に議論・対話のできるリーダーシップにあふれた個性的な人
- ⑥ 総合的な視野で現代社会の諸問題を考察し、高度専門職業人等を目指す人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

経済学部での4年間をより豊かで充実したものとするためには、単に知識を修得するだけではなく、正確な情報を選び取り活用できるリテラシー能力や、多くの異なる考えの人々と意見を交わし、互いに認め合うことのできるコミュニケーション能力を高めていくことも重要です。

以上のことから、本学部に入学するにあたり、以下のことを学び、身につけておくことを希望します。

- ① 国語については、資料や文章を読むための読解力と自分の考えを適切に表現するための作文能力
- ② 地理歴史・公民については、歴史的事実や新聞・ニュース報道を通じて、世界の動きに関心を持つ好奇心と探究心および観察力
- ③ 数学については、単に公式を暗記し問題に当てはめるだけではなく、論理的な思考を展開するために必要な理解力と応用力（商業高校においては、簿記について同様の理解力と応用力）
- ④ 英語については、資料や文章を読むための読解力と日常生活において意思疎通を行うための基本的なコミュニケーション能力
- ⑤ 論理的な思考に基づいて自らの考えを口述により適切に表現できる力
- ⑥ 情報については、情報処理または問題解決における基礎的な知識と技能

理 学 部

●「教育理念」「目標」

専門的な知識・技術とともに、科学的論理性および柔軟で創造的な思考法を身につけ、現象の普遍性を明らかにすることができ、人類や地域社会の発展に寄与・貢献できる人を育成します。

●求める学生像

数理科学科

- ① 数理科学に興味をもち、物事の有様を深く考えることの好きな人
- ② 論理的思考能力や新しい概念を柔軟に吸収する能力に優れている人
- ③ 多様に進展している情報化社会で、数理科学分野で自己実現をしたいと思う人

物理・情報科学科

- ① 物理学、情報科学やこれらの学際的分野に対する向学心を持ち、将来これらの分野で活躍することを目指す人
- ② 忍耐強く勉学に励み、論理的に思考することの好きな人
- ③ 幅広く学び理数の基礎を身につけ、新しいことに挑戦したい人

化学科

- ① 数学・理科・国語・外国語・社会・情報に関する基礎的な知識・技能を身につけている人
- ② 理科または数学の知識・技能に優れ、論理的に思考できる人
- ③ 問われた内容を適切に判断し、自身の考えを論理的にまとめることができる人
- ④ 自身の考えを他人にわかりやすく表現できる人
- ⑤ 化学を本格的に学び、将来化学、または化学に関連した分野の専門家として活躍したいという意志がある人

生物学科

- ① 生物学を学ぶために必要な自然科学の基礎知識と日本語・外国語（主として英語）の基礎学力を備えている人
- ② 生物学分野に強い関心を持ち、様々な生命現象を科学的・多面的に観察する探究心のある人
- ③ 人間生活と自然環境との関わりに深い興味と問題意識がある人
- ④ 自然現象を実験的・論理的に考察し、自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる人
- ⑤ 生物学および関連分野の専門知識・技術を身につけ、社会に貢献したいという意志をもっている人

地球圏システム科学科

- ① 地球科学に強い興味をもち、将来この分野での活躍を希望する人
- ② 自然科学の真理を探究するため、物事を深く考えるとともに、社会、歴史、経済などにも広く関心をもつ人
- ③ 自らが学ぶ姿勢をもち、新たな分野に立ち向かう柔軟性とチャレンジ精神をもつ人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

数理科学科

本学科における専門教育は高等学校における教育の十分な理解を前提に行われます。したがって入学するまでに、高等学校における各教科について次のものを身につけておく必要があります。

- ① 数学については、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」を学習し、その内容をよく理解した上で、問題解答能力と数学的思考法
- ② 理科については、「物理基礎及び物理」、「化学基礎及び化学」、「生物基礎及び生物」、「地学基礎及び地学」から2科目以上を学習し、基本的な概念や原理・法則を理解した上で、そこに潜む数学的原理に対する強い関心
- ③ 地理歴史・公民については、現代人としての常識的な知識
- ④ 国語、英語については、現代人としての常識的な知識とともに、読解力、表現力、コミュニケーション能力
- ⑤ 情報については、「情報Ⅰ」を学習し、基礎的事柄を理解した上で、数学への活用を視野に入れた学習姿勢

物理・情報科学科

本学科では、物理学、情報科学及び理学一般に対する向学心を持っていることを前提としますので、入学するまでに次のものを身につけておく必要があります。

- ① 数学については、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」の基礎的な知識・技能と論理的思考法
- ② 理科については、「物理基礎及び物理」、「化学基礎及び化学」、「生物基礎及び生物」、「地学基礎及び地学」から2科目以上の基礎的な知識・技能
- ③ 情報については、「情報Ⅰ」の基礎的な知識・技能と論理的思考法
- ④ 実験・観測で得られた知見を元に、基本的法則・原理を踏まえつつ、自然現象の有り様を論理的に探究していく姿勢
- ⑤ 国語、英語の科目については、基本的な読解力、論理的説明力、コミュニケーション能力
- ⑥ 地理歴史・公民については、一般常識的知識

化学科

化学を本格的に学び、将来化学の専門家として活躍する意志がある人を求めています。入学するまでに次のものを身につけておく必要があります。

- ① 「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」を勉強し、化学の諸現象を数学的に考察して処理する能力を身につけておくこと
- ② 「化学基礎及び化学」に加えて、「物理基礎及び物理」、「生物基礎及び生物」および「地学基礎及び地学」から1科目以上を修得しておくこと
- ③ 事物や自然現象の観察を行い、実験等を通じて自然や科学に対する関心や探求心を高め、探究する能力と態度
- ④ 国語と英語の科目については、実験レポートや研究論文作成のための読解力、表現力、コミュニケーション能力
- ⑤ 地理歴史・公民については、基本的な知識・技能
- ⑥ 情報については、基礎的な知識・技能

生物学科

入学後の学修のため、高等学校卒業程度の基礎学力を身につけておく必要があります。

- ① 数学については、「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」，「数学B」，「数学C」の基礎的な知識および基本的な計算力を身につけておくこと
- ② 「生物基礎及び生物」に加えて，「化学基礎及び化学」，「物理基礎及び物理」および「地学基礎及び地学」から1科目以上を修得しておくこと
- ③ 情報については，「情報Ⅰ」の基礎的な知識・技能と論理的思考法
- ④ 事物や自然現象の観察を行い，実験等を通じて自然や科学に対する関心や探求心を高め，探究する能力と態度
- ⑤ 国語と英語については，基本的な読解力および文章表現力，コミュニケーション能力
- ⑥ 地理歴史・公民については，基本的な知識

地球圏システム科学科

本学科では，入学後地球的視点で物事を捉え，多面的な基礎能力や素養を身につけていくことを目標としているので，入学するまでに次のものを身につけておくことが望ましい。

- ① 理科の学習を通じた自然科学への深い関心と，その基礎的な考え方
- ② 地理歴史・公民への広い関心と，多様な価値観や世界観，考え方があることの理解
- ③ 国語や外国語の学習を通じた，日本語による論理的な記述力やコミュニケーション能力
- ④ 数学の学習を通じた数学的思考法に関する能力
- ⑤ 情報の学習によるデータサイエンスや情報処理に関する基礎的な知識・技能

医 学 部

●「教育理念」「目標」

医学科では、医学・医療の専門知識と技術を教授し、豊かな人間性を涵養すること、医学・医療の変化、医師の社会的役割の変化への対応能力を育成すること、国際的視野に立って医学の発展及び国際交流に貢献し、国際化に対応できる能力を育成すること、医学・医療の知識や技術の向上に積極的に貢献し、創造的な人材を育成することを理念・目的として、以下のような教育目標を掲げています。

- (1) 豊かな人間性と高い倫理観を持った医師、研究者の育成
- (2) 科学的探究心の育成
- (3) 問題提起能力及び自己開発能力の育成
- (4) 実践的臨床能力及び先進的医療への対応能力の育成
- (5) 国際的視野と医学・医療分野での実践的英語能力の育成
- (6) 地域社会の医学・医療に対する多様な要望に対応できる能力の育成

保健学科では、保健・医療の分野において、真理を探究し、人類の幸福と発展に資する知識・技術を「発見し」「はぐくみ」「かたちにする」ことを教育理念とし、保健・医療の専門的知識と技術の教授とともに、豊かな人間性を涵養する教育を行い、今後の社会の変化に対応し得る医療技術者を養成することを目的として、以下のような教育目標を掲げています。

- (1) 保健・医療の変化に対応できる人材の育成
- (2) 保健・医療チームの一員として活躍できる人材の育成
- (3) 保健・医療の学問体系の確立に貢献できる人材の育成
- (4) 保健・医療の国際化に対応できる人材の育成
- (5) 地域保健及び地域医療の向上に貢献できる人材の育成

●求める学生像

医学科

- ① 医学を学ぶために必要な基礎学力を身につけた人
- ② 国際的視野を持って、山口県をはじめとした地域医療と、医学の発展に貢献する意欲のある人
- ③ 倫理観が高く、医師としての職責を理解できる人間性豊かな人
- ④ 目標実現のためにコミュニケーション能力やリーダーシップを発揮できる人
- ⑤ 知的探究心が旺盛で、生涯にわたる自己研鑽を続ける意欲のある人
- ⑥ 自ら課題を発見・提起して論理的に思考し、解決への道筋を探究できる人

保健学科

- ① 保健・医療を学ぶために必要な幅広い学力を身につけている人
- ② 保健・医療に貢献したいと考えている人
- ③ 豊かな感性を持ち、他人を尊重することができる人
- ④ 知的好奇心が旺盛で、論理的思考ができる人
- ⑤ 広い視野から物事を判断できる人
- ⑥ 責任感が強く、自分の意見を持ち、かつ柔軟性のある人
- ⑦ 保健・医療で国際的に活躍したいと思っている人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

医学科

本学科は医学・医療を学ぶために必要な基礎学力を有することを前提に、教育目標を達成するための全人的教育を行っています。そのため、高校教育全科における基礎的な知識・技能を身につけるだけでなく、幅広い教養と道徳性や体力をバランスよく身につけていることが必要です。

大学入学までに身につけておくべき教科等は、少なくとも次のものです。

- ① 数学は、理系数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C）についての知識・技能と数学的思考法
- ② 理科は、物理・化学・生物の基礎的な知識と科学的な自然観・探究心
- ③ 地理歴史・公民の各科目は、将来、医療人として活躍するために必要な常識的な知識や素養
- ④ 国語、英語の科目は、地域社会や国際的分野において医療人として活躍できるための基礎的なコミュニケーション能力、読解力、思考力
- ⑤ 情報の科目は、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決するための基礎的な知識と技能

保健学科

本学科は保健・医療に貢献できる人材の育成を目的としているので、全人的教育を行っています。そのため、高校教育全科における基礎的な知識・技能を身につけるだけでなく、健康で幅広い教養と道徳性をバランスよく身につけていることが必要です。

したがって、本学に入学するまでに次のものを身につけておくことが必要です。

- ① 国語、英語については、基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション能力・思考力
- ② 数学については、基本的な概念や原理・法則をよく理解した上での知識と計算力、及び論理的思考方法
- ③ 理科については、基礎的な知識、及び様々な自然現象について科学的に探究する能力と姿勢
- ④ 地理歴史・公民については、将来において地域・国際社会で良識ある人間として活躍できる知識、及び問題解決に主体的に取り組める能力と姿勢
- ⑤ 情報については、科学的な見方・考え方を持ち、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決するための基礎的な知識と技能

工 学 部

●「教育理念」「目標」

山口大学工学部は、山口大学が掲げる「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」という理念をもとに、科学技術の知識のみならず、学際的な教養、地球環境や生産物に対する倫理観を持つ人材を育て、国際的に通用する技術者として社会に送り出すことを目的としています。

●求める学生像

機械工学科

- ① 機械工学を積極的に学び、ものづくりを通して地域社会・国際社会に貢献する意欲のある人
- ② 数学、英語、物理的素養を持ち、力学に基づく基礎教育に十分対応できる能力を有する人
- ③ 機械工学の基礎学問を習得し、科学的に探究し、応用展開のできる能力を有する人

社会建設工学科

- ① 建設と環境に強い興味とそれらを学ぶ意欲を持つ人
- ② 数学、理科、英語に関する基礎的学力を持ち、その応用力を備えた人、あるいは建設分野の専門科目の基礎知識を持ち、その応用力を備えた人
- ③ 協調性とチャレンジ精神を持ち、国際的に活躍する意欲を持つ人
- ④ 取り組むべき課題を論理的に理解、分析でき、自分の意見を文章や言葉で正確に表現できる人

応用化学科

- ① 化学および生物化学技術に興味があり、環境・エネルギー問題の解決や先端技術を支える物質の開発など、社会の発展のために化学技術を応用したいと考えている人
- ② 化学および生物化学分野の技術者として、地域社会・国際社会に貢献する意欲を強く有する人
- ③ 新しい問題に自ら挑戦し、化学的手法を用いて問題を解決するための基礎的能力や意志を有する人
- ④ 理科、数学、英語に関する基礎学力を有する人

電気電子工学科

- ① 電気電子工学に強い興味と目的意識を持っている人
- ② 数学、理科、英語に関する基礎学力を持っている人
- ③ 自主的に学習に取り組むことができる人
- ④ 電気電子工学の新知見を国内外に発信して、世界の産業の発展に貢献する意欲のある人

知能情報工学科

- ① 情報関連技術に興味を持ち、これらを深く学びたいと強く思っている人
- ② 情報関連技術を学ぶために必要な基礎学力、特に数学、理科、英語についての基礎学力を有する人
- ③ 情報関連分野の技術者として、地域社会・国際社会に貢献する意欲を強く有している人

感性デザイン工学科

- ① 建築技術に興味があり、地域社会・国際社会に建築分野の技術者として貢献する意欲を強く有する人
- ② 空間のデザインと人間の感性との関連について関心がある人
- ③ 数学、物理、英語に関する基礎学力を有する人
- ④ 自主的に学習に取り組むことができる人
- ⑤ 取り組むべき課題を論理的に理解、分析でき、自分の意見を文章や言葉で正確に表現できる人

循環環境工学科

- ① 環境工学に興味を持ち，学ぶ意欲を持つ人
- ② 人と自然が共生するための技術やシステムの開発を通して，グローバルな環境問題の解決に積極的に取り組むチャレンジ精神を持つ人
- ③ 理科，数学及び英語に関する基礎学力を備えた人
- ④ 取り組むべき課題を論理的に理解，分析でき，自分の意見を文章や言葉で正確に表現できる人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学部における教育は，数学及び理科に関して優れた学力を有することを前提に行われます。また，本学部の教育目的のひとつである国際的に通用する技術者となるためには，英語についても基礎的な知識を持つておく必要があります。

したがって，本学部に入學するまでに次のものを身につけておく必要があります。

- ① 数学については，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」，「数学B」，「数学C」において，個々の項目の内容を理解しておくこと
- ② 理科については，「物理基礎及び物理」，「化学基礎及び化学」，「生物基礎及び生物」，「地学基礎及び地学」から2科目以上修得し，個々の項目の内容を理解しておくこと
- ③ 国語および英語による文章読解力，作文力，コミュニケーション能力
- ④ 教養のある豊かな人間性を育むために必要な地理歴史・公民，古典及び芸術などの素養
- ⑤ 情報と情報技術についての基礎的な知識と技能

農 学 部

●「教育理念」「目標」

人類の生存を支える安全な食料の効率的生産，生態環境の保全，生物資源の機能開発のための高度な教育を行い，先端的研究を通じて，地域，社会の発展に寄与し，国際的に活躍できる人材を育成します。

●求める学生像

生物資源環境科学科

- ① 食料生産に強い関心を持つ人
- ② 生物を中心とした自然科学を探究しようとする情熱を持つ人
- ③ 農業及びその関連産業の発展に貢献したいという意欲を持つ人

生物機能科学科

- ① 生命現象の複雑なメカニズムを，細胞，タンパク質，遺伝子のレベルで探究したい人
- ② 人と環境とのかかわりの中で生じる諸問題を化学と生物学の視点から解決したい人
- ③ 自然や社会における問題を自ら探し出し，それを解決しようとする姿勢を持つ人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

生物資源環境科学科

本学科における教育は，理科の優れた学力，数学の一定水準以上の学力を有することを前提に行われます。本学部は教育目的に「国際的に活躍できる」「地域社会の発展に寄与できる」人材の養成を掲げていますので，外国語，国語，地理歴史・公民，情報について基礎的な知識を習得しておくことが望まれます。

したがって，本学に入学するまでに，次のものを身につけておくことが大切です。

- ① 理科については，「物理基礎及び物理」，「化学基礎及び化学」，「生物基礎及び生物」，「地学基礎及び地学」から2科目以上の修得
- ② 数学については，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学A（図形の性質・場合の数と確率）」，「数学B（数列・統計的な推測）」及び「数学C（ベクトル）」の内容の理解と数学的思考方法
- ③ 外国語，国語については読解力及び作文力を基礎とするコミュニケーション能力，地理歴史・公民については内容の理解と社会科学的探究心
- ④ 情報については，「情報Ⅰ」で扱う基礎的な知識と操作技能

生物機能科学科

本学科における教育は，数学及び理科に関して優れた学力を有することを前提に行われます。また，本学部の教育目標である国際的に活躍できる人材を育成するためには，英語，国語，地理歴史・公民，情報についても基礎的な知識（技能）を持っておく必要があります。

したがって，本学に入学するまでに次のものを身につけておくことが望まれます。

- ① 数学については，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学A（図形の性質・場合の数と確率）」，「数学B（数列・統計的な推測）」及び「数学C（ベクトル）」の内容の理解と数学的思考方法
- ② 理科については，「物理基礎及び物理」，「化学基礎及び化学」，「生物基礎及び生物」，「地学基礎及び地学」から2科目以上の内容の理解と科学的思考法
- ③ 外国語，国語については読解力及び作文力を基礎とするコミュニケーション能力，地理歴史・公民については内容の理解と社会科学的探究心，情報については「情報Ⅰ」で扱う基礎的な知識

共同獣医学部

●「教育理念」「目標」

- ・国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに、学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師を養成します。
- ・幅広い見識と倫理観を持って人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い、問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで、地域に根ざすとともに社会ニーズに対応した、人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出します。

●求める学生像

発展・進化する獣医科学に取り組む知識欲と探究心、これを実践・活用する論理性と創造力、及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた、次のような学生を求めています。

- ① 獣医師の幅広い職責について理解し、獣医学を志す明確な目的意識を有する人
- ② 自然科学、人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し、獣医学の知識や技術を十分に理解、修得するための基礎学力を身につけている人
- ③ 人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し、社会的にコミュニケーションがとれる人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

共同獣医学科

本学科における教育は、数学、理科及び英語に関して優れた学力を有することを前提に行われます。また、動物と人の福祉に貢献する獣医師となるためには、国語、地理歴史・公民、情報についても基礎的な知識を持つておく必要があります。

したがって、本学に入学するまでに次のものを身につけておくことが必要です。

- ① 数学については、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」及び「数学C」の内容の理解と数学的思考方法
- ② 理科については、物理、化学、生物、地学から2科目以上の修得と科学的思考方法
- ③ 国語、英語については、将来において国際社会で活躍する人材の素養として、コミュニケーション能力、読解力、思考力
- ④ 地理歴史・公民については、動物と人類の福祉に貢献する人材の素養として、社会問題をさまざまな角度・視点から観察し、動物と人間について深く考える姿勢と能力
- ⑤ 情報については、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効率的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力

国際総合科学部

●「教育理念」「目標」

現在、私たちは、地球環境の変動、グローバル化、高度情報化、高齢化などによって様々な変化がもたらされる社会の中で生きています。このような社会では、一つの分野の専門家だけではなく一つの国の中だけでは解決できない問題に取り組む必要が生じています。そのため、多様な分野の専門家やいろんな国の人たちを結びつけチームとしてまとめあげることや、そこから新しい知識や技術を生み出すこと、それを世界もしくは地域で活用することができる人材が求められています。国際総合科学部ではそのような人材を育成することを目指しています。

そのため本学部では、幅広い学識とその活用能力の獲得や、現代社会において欠かすことのできない科学技術の基本的理解のための科目によって、基礎的な視点・方法・知識を涵養します。さらに、これらの基礎的な力を発展させ、具体的な問題について学生自身で考える科目が配置されています。また、フィールドワーク、語学、海外留学、企業や自治体と連携したプロジェクト型学習などの実践的な学習プログラムによって、社会で活かすことのできるコミュニケーション能力、課題解決能力、企画力、実践力を鍛えます。これらのカリキュラムを通して、国際舞台や地域社会の現場で直面する困難な問題を解決し、新しい価値、新しい社会を創造する人材を育てたいと考えています。

●求める学生像

- ① 理系や文系といった学問分野の垣根を越えて、科学技術の動向や日本および国際社会の抱える問題に関心を持ち、新しい社会、新しい価値を創造していこうとする志を持つ人
- ② 国際的な舞台で活躍しようとする意欲を持つ人
- ③ 国際的視野を持ちつつ、国内外の地域社会で活躍しようとする意欲を持つ人
- ④ 社会の現場で体験しながら学ぶことに関心のある人
- ⑤ 他者と共働して、チームとして課題に取り組むことに関心のある人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

本学部は、高校までに学ぶ英数国理社と情報の幅広い分野にわたる基本的な学力を持つことを期待しています。それに加えて、普段から科学技術や現代社会についての話題に親しみ、自分の考えを持ち、それについて誰かと語り合うことなどを通して、基本的な論理的思考力とコミュニケーション能力を身につけておく必要があります。また、自身の英語によるコミュニケーション能力を高めるために、英語の資格・検定試験などを活用することも重要です。

- ① 英語については、基本的な読解力、作文力、会話力、聴解力
- ② 数学については、基本的な数学の知識と数学的思考力
- ③ 国語については、基本的な読解力、思考力、表現力
- ④ 理科については、自然現象及び科学技術に関する基本的な知識、好奇心、探究心
- ⑤ 地理歴史・公民については、さまざまな社会現象に関する基本的な知識と問題意識
- ⑥ 情報については、情報技術を適切かつ効果的に活用する能力

ひと・まち未来共創学環

山口大学ひと・まち未来共創学環では、人間の心理・行動や地域・コミュニティに対する深い理解力及び数理的素養を含む分析力を基礎として、心の豊かさやまちの豊かさの観点から、ひとや地域の課題を見出し、その課題の解決のためにデジタル技術やAI技術などを活かすプロセスを提示でき、ひと・まち（コミュニティ）を起点とした新たな価値創出につなげることができる人材の養成を目指します。そのために、次のような学生の入学を求めています。

●求める学生像

- ① ひと・まち未来共創学環における分野横断・文理融合的な学修に必要な基本的な学力がある人
- ② 課題の探究に取り組んだ経験があり、そのための基本的な思考力・判断力・表現力を身に付けている人、あるいはそれらを身に付ける意欲がある人
- ③ ひとやまちの未来を踏まえ、他者と協働して、地域課題を見出し解決しようとする意欲がある人

●入学者選抜の基本方針

山口大学ひと・まち未来共創学環の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素をふまえて評価する入試を実施します。入試ごとに学力の3要素の中で重視する部分を設定して多様な入試を適切な方法で実施し、多面的・総合的に選抜します。

一般選抜の前期日程では、高等学校で履修した教科の幅広い基礎学力を大学入学共通テストで評価するとともに、本学での学修に適合する知識・技能を重視し、教科試験を中心として学力を測る個別学力検査、出願書類により総合的に審査します。

一般選抜の後期日程では、高等学校で履修した教科の幅広い基礎学力を大学入学共通テストで評価するとともに、本学での学修に適合する知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを幅広く測る面接を個別学力検査として行い、総合的に審査します。

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）では、出願書類、小論文、面接を用いて基礎学力や学部・学科が求める知識・技能を測るとともに、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを評価し、総合的に審査します。

各入学試験で重視するポイント

			基礎的な 学力	学部・学科が 求める 知識・技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体的に学習に 取り組む態度・ 協働性など
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		教科試験	○	◎		
		出願書類 ※			◎	◎
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		面接			◎	◎
学校推薦型 選抜Ⅰ		出願書類	◎	○		
		小論文	○	○	◎	◎
		面接			◎	◎

◎：強く重視して評価する ○：重視して評価する

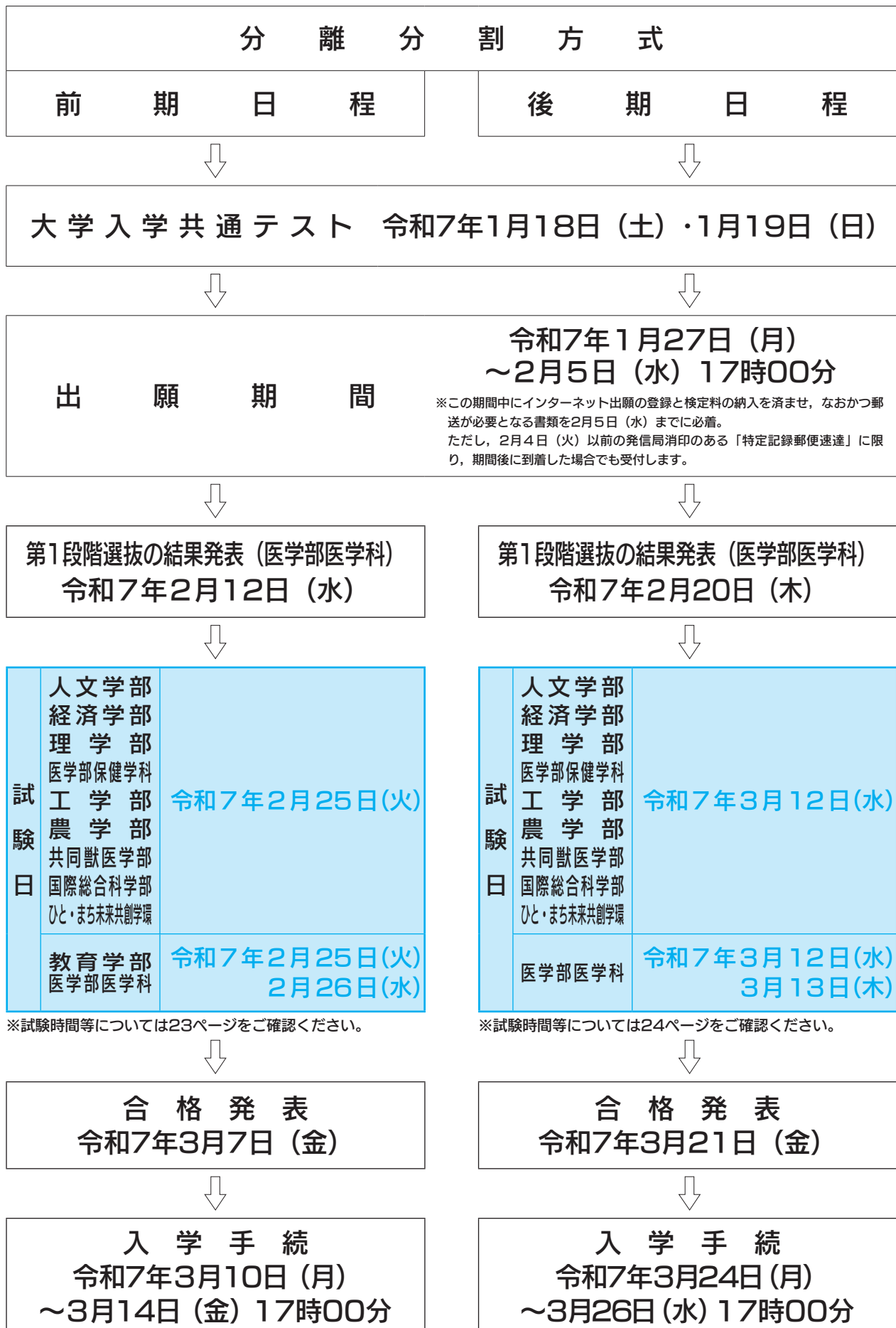
※ ひと・まち未来共創学環では、志望理由書を評価・採点します。

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

ひと・まち未来共創学環における専門教育は高等学校における教育の十分な理解を前提に行われます。したがって入学するまでに、高等学校における各教科について次のものを身につけておく必要があります。

- ① 国語については、基本的な読解力，思考力，表現力
- ② 地理歴史・公民については、さまざまな社会現象に関する基本的な知識と問題意識
- ③ 数学については、基本的な数学の知識と数学的思考力
- ④ 理科については、自然現象及び科学技術に関する基本的な知識，好奇心，探究心
- ⑤ 英語については、基本的な読解力，作文力，会話力，聴解力
- ⑥ 情報については、情報処理または問題解決における基礎的な知識と技能

入 学 者 選 抜 日 程



試験日時及び試験場

1. 試験日時

(1) 前期日程

学 部	試 験 日	教 科 等	試 験 時 間
人 文 学 部	2月25日(火)	外国語	9時～11時(120分) 12時～14時(120分)
教 育 学 部	2月25日(火)	外国語 数学(数学(文)) 数学(数学(α)) 国語 理科	9時～11時(120分) 12時～14時(120分) 12時～14時30分(150分) 12時～14時(120分) 15時30分～17時(90分)
	2月26日(水)	小論文(小学校総合選修) 面接(小学校総合選修) 実技(音楽教育選修) 実技(美術教育選修) 実技(保健体育選修)	9時30分～10時30分(60分) 12時～ 12時～ 12時～15時30分(210分) 12時～
経 済 学 部	2月25日(火)	外国語 数学	9時～11時(120分) 12時～14時(120分)
理 学 部	2月25日(火)	外国語(数理科学科, 地球圏システム科学科) 数学科 理科	9時～11時(120分) 12時～14時30分(150分) 15時30分～17時(90分)
医 学 部	2月25日(火)	外国語(医学科, 保健学科看護学専攻) 数学科(医学科) 理科(医学科) 理科(保健学科検査技術科学専攻)	9時～11時(120分) 12時～14時30分(150分) 15時30分～18時(150分) 15時30分～17時(90分)
	2月26日(水)	面接(医学科)	9時～
工 学 部	2月25日(火)	数学科(応用化学科, 電気電子工学科, 循環環境工学科)	12時～14時30分(150分) 15時30分～17時(90分)
農 学 部	2月25日(火)	数学科	12時～14時(120分) 15時30分～17時(90分)
共同獣医学部	2月25日(火)	数学科	12時～14時(120分) 15時30分～17時(90分)
国際総合科学部	2月25日(火)	外国語 数学 国語	9時～11時(120分) 12時～14時(120分) 12時～14時(120分)
ひと・まち未来 共創学環	2月25日(火)	外国語 数学 国語	9時～11時(120分) 12時～14時(120分) 12時～14時(120分)

(2) 後期日程

学 部	試 験 日	教 科 等	試 験 時 間
人 文 学 部	3月12日(水)	面 接	9時30分～
経 済 学 部	3月12日(水)	小 論 文	9時30分～11時30分(120分)
理 学 部	3月12日(水)	数 学(数理科学科, 物理・情報科学科, 化 学 科, 生 物 学 科)	9時30分～11時30分(120分)
		理 科(物理・情報科学科, 化学科, 生物学科)	9時30分～11時30分(120分)
		面 接(地球圏システム科学科)	9時30分～
医 学 部	3月12日(水)	小論文(医 学 科) 小論文(保 健 学 科) 面 接(保 健 学 科)	9時30分～12時 (150分) 9時30分～11時30分(120分) 13時 ～
	3月13日(木)	面 接(医 学 科)	9時 ～
工 学 部	3月12日(水)	小 論 文	9時30分～11時 (90分)
農 学 部	3月12日(水)	面 接	9時30分～
共同獣医学部	3月12日(水)	面 接	9時30分～
国際総合科学部	3月12日(水)	小 論 文 面 接	9時30分～11時30分(120分) 13時 ～
ひと・まち未来 共 創 学 環	3月12日(水)	面 接	9時30分～

- (備考) 1. 医学部医学科の前期日程と後期日程の併願者で、前期日程において面接を受けた者でも、後期日程の面接を課します。
2. 医学部保健学科の学校推薦型選抜・帰国生徒入試・社会人入試の受験者で面接を受けた者が、保健学科同一専攻の一般選抜後期日程を併願する場合は、一般選抜の面接を課しません。

2. 試 験 場

学 部	試 験 場		備 考
人 文 学 部	共通教育棟	吉田キャンパス 山口市吉田1677-1	学部によっては、他の学内施設を使うことがあります。試験前日の午後、試験場案内の掲示を設置しますので、確認してください。 なお、入構の際に、受験票の提示を求めることがありますので必ず携帯しておいてください。 試験場(キャンパス)は、交通のご案内を参照してください。
国際総合科学部			
ひと・まち未来 共 創 学 環			
教 育 学 部	共通教育棟 教 育 学 部		
経 済 学 部	経 済 学 部		
理 学 部	理 学 部		
農 学 部	農 学 部		
共同獣医学部	共同獣医学部		
医 学 部	医 学 部	小串キャンパス 宇部市南小串1-1-1	
工 学 部	工 学 部	常盤キャンパス 宇部市常盤台2-16-1	

第1 募 集 人 員

学 部	学 科 ・ 課 程 等		入学 定員		募 集 人 員									
					一 般 選 抜		総合型 選抜	学校推薦型選抜			帰生入 国 徒 試	社会人 入 試	私 費 外国留 学 生 入 試	
					前期 日程	後期 日程		学校推薦型選 抜Ⅰ（大学入 学共通テスト を課さない）	学校推薦型選 抜Ⅱ（大学入 学共通テストを課す）					
人文学部	人 文 学 科		185	185	115	33	7				30			若干名
	計		185	185	115	33	7				30			
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース （小学校総合選修）	155	155	23		10	3	17					若干名
		（教育学選修）			(10)	(10)	(15)							
		（国際理解教育選修）			(7)		(2)							
		幼児教育コース			(6)		(3)				若干名			
		特別支援教育コース			7		3							
		情報教育コース			7		3							
		教科教育コース			7			2						
		（国語教育選修）			59		2	12						
		（社会科教育選修）			(7)			(2)						
		（数学教育選修）			(7)			(2)						
		（理科教育選修）			(7)		(2)					若干名		
		（音楽教育選修）			(8)			(2)						
		（美術教育選修）			(5)			(1)						
		（美術教育選修）			(4)			(1)						
		（保健体育選修）			(6)			(1)						
		（技術教育選修）			(4)			(1)						
		（家政教育選修）			(5)			(1)						
		（英語教育選修）			(6)			(1)						
		計			155	155	103		10	11	31			
	経済学部	経 済 学 科	130	125	166	56	30	①	39	②	39			若干名
経 営 学 科		165	165											
観 光 政 策 学 科		50	40											
計		345	330	166	56	30	78							
理 学 部	数 理 科 学 科	50	50	35	10		5					若干名		
	物 理・情 報 科 学 科	60	60	33	17	5				5				
	化 学 科	40	40	22	10	4	4							
	生 物 学 科	40	40	25	11		4							
	地 球 圏 シ ス テ ム 科 学 科	30	30	15	7	4				4				
	計	220	220	130	55	13	13			9				
医 学 部	医 学 科	109	109	55	※10					44		若干名		
	保 健 看 護 学 専 攻	80	80	50	20					10				
	学 科 検 査 技 術 科 学 専 攻	40	40	25	7					8	若干名 若干名			
	計	229	229	130	37					62				
工 学 部	機 械 工 学 科	90	90	54	18	6				12		若干名		
	社 会 建 設 工 学 科	80	80	45	17	8				10				
	応 用 化 学 科	90	90	58	15	8				9				
	電 気 電 子 工 学 科	80	80	48	16	8				8				
	知 能 情 報 工 学 科	80	80	50	16	6				8				
	感 性 デ ザ イ ン 工 学 科	55	55	34	14	3				4				
	循 環 環 境 工 学 科	55	55	34	10	5				6				
	計	530	530	323	106	44				57				
農 学 部	生 物 資 源 環 境 科 学 科	50	50	30	6		①	4	②	10		若干名		
	生 物 機 能 科 学 科	50	50	31	9			1		9				
	計	100	100	61	15		5		19					
共同獣医学部	共 同 獣 医 学 科	30	30	21	6					3		若干名		
	計	30	30	21	6					3				
国際総合科学部	国 際 総 合 科 学 科	125	100	80	10	10								
	計	125	100	80	10	10								
ひと・まち未来共創学環			40	24	8	8								
合 計		1,919	1,919	1,153	326	114	134			192				
				1,479	326									

「学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）」

・経済学部における①欄は、高等学校の商業に関する学科等を対象とする募集人員

・経済学部における②欄は、高等学校の全学科を対象とする募集人員

・農学部における①欄は、生物資源環境科学科においては、高等学校の農業に関する学科等を対象とする募集人員、生物機能科学科においては、高等学校の農業、工業又は水産に関する学科等を対象とする募集人員

・農学部における②欄は、高等学校の全学科を対象とする募集人員

（備考）1. 教育学部の一般選抜は、「前期日程」のみ募集します。

2. 総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。

3. 募集人員における「若干名」は、前期日程の募集人員に含まれます。

※（注）医学部医学科後期日程における募集人員10名の内訳は、全国枠7名、地域枠3名以内とし、地域枠の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は全国枠の募集人員に加えます。

第2 出 願 資 格

本学の一般選抜に出願することのできる者は、次のいずれかに該当し、令和7年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験した者としてします。（45～55ページ参照）

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 文部科学大臣が指定する専修学校の高等課程を修了した者
 - ④ 文部科学大臣が指定した者
 - ア 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEAレベル資格又はIGCEAレベル資格、ヨーロッパ・バカロレア資格を保有する者（昭和23年文部省告示第47号第20号～第24号）※1
- ※1 GCEAレベル資格又はIGCEAレベル資格、ヨーロッパ・バカロレア資格において、本学の一般選抜に出願予定である場合は、入試課（背表紙参照）に相談してください。
- イ 国際的な評価団体（WASC, ACSI, NEASC, CIS, Cognia, COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者（昭和23年文部省告示第47号第24号）
 - ウ その他、昭和23年文部省告示第47号において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの ※2
- ※2 他大学の入学資格認定を受け、大学入学共通テスト受験後、本学の一般選抜に出願予定である場合は、令和7年1月20日（月）～1月22日（水）の期間に入試課（背表紙参照）に相談してください。
- ⑧ 大学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者 ※3
- ※3 大学における個別の入学資格審査については、69ページを参照してください。

また、医学部医学科の後期日程における地域枠の志願者は、上記に加え、

- ① 山口県内の高等学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- ② 山口県以外の高等学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者のうち、出願時において山口県内に3年以上継続して在住する保護者等（注）を有する者（出願時に、住民票あるいは戸籍の附票で確認します。）

のいずれかに該当し、卒業後、医師免許を取得し、直ちに山口県内の病院で臨床研修（2年間）を受け、修了後引き続き4年以上、山口大学医学部及び附属病院を含む県内の医療機関又はその関連施設で医学・医療の研究等の発展や地域医療に貢献することが確約できる者としてします。

（注）保護者等について、本出願要件においては次のとおり扱います。

【保護者又は成人においては未成年時に保護者であった者】

なお、本出願要件における保護者の定義は次のとおりです。（学校教育法から引用）

【子に対して親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人）】

第3 出 願 手 続

1. 出 願 方 法

本学への出願登録はインターネット出願のみとなっております。

山口大学インターネット出願サイトにアクセスし、出願登録を行ってください。

URL： <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/index.html>

（山口大学トップページ→受験生の方→入試関連情報→ネット出願）

① アカウントの作成

氏名、メールアドレス等の基本情報を入力し、本登録のためのアカウントを作成します。登録が完了すると、アカウント作成時に登録したメールアドレス（※）にアカウント情報が届きます。

※今後、この登録メールアドレス宛てに大学から必要な情報を送信するので、随時着信を確認できるメールアドレスを登録してください。

また出願サイト上で登録いただく電話番号宛てに大学から連絡する場合がありますので、30ページ「(1)書類の郵送先」に記載の電話番号を自身の携帯電話に登録してください。

② 出願に必要な基本情報を登録する

インターネット出願サイトの表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を確認してください。

証明写真は、インターネット出願サイトからアップロードします。スマートフォンやデジタルカメラで撮影したデジタル写真を準備してください。

③ 検定料の支払い方法を選択し支払う

インターネット出願サイトで入学検定料の支払い方法を選択してください。

検定料は、17,000円、別途手数料（550円）が必要です。支払期間内に必ず決済を完了させてください。

【クレジットカード】

VISA, MasterCard, JCB, American Express, Diners Club

【コンビニ】

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ

【金融機関ATM（Pay-easy）】

Pay-easyマークがついている金融機関のATMで支払うことができます。

ATMで「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、手続きしてください。

④ 出願書類の送付

提出が必要な書類（4. 提出が必要な出願書類等）一式を同封し、「インターネット出願サイト」からA4サイズで印刷した「宛名ラベル」を封筒に貼り、特定記録郵便速達で、郵送してください。

※宛名ラベルは、検定料支払い後でなければ印刷できません。

2. 出 願 期 間

令和7年1月27日（月）～2月5日（水）17時00分

- ① インターネット出願登録・検定料支払い期間：令和7年1月27日（月）0時00分～2月5日（水）17時00分
出願書類を郵送する際に使用する「宛名ラベル」（インターネット出願サイトから印刷）は、検定料支払い後でなければ印刷できません。

支払い期限は、出願期間最終日の17時までとなっておりますが、郵送に要する期間等も考慮のうえ、次項

②に示す郵送期限内に必要な書類が届くように計画的に支払い手続きを進めてください。

- ② 郵送期限：2月5日（水）17時00分必着

ただし、2月4日（火）以前の発信局消印のある「特定記録郵便速達」に限り、期間後に到着した場合でも受付します。

なお、郵便局の窓口で「特定記録郵便物受領証」を必ず受領して、大切に保管しておいてください。

出願書類の配送状況については、この「特定記録郵便物受領証」の番号を使用して、日本郵便のホームページ上で確認できます。

注意事項

(1) 出願期間内に「1. 出願方法」の①～④まで行わなければ出願は完了しません。

(2) 検定料の支払い後は、入力事項の変更はできません。

(3) インターネット出願の操作等に関する質問は、次の連絡先に問い合わせてください。

※インターネット出願サイトに「よくある質問」を掲載しておりますので、そちらもご参照ください。

インターネット出願 ヘルプデスク	対応期間 1月27日（月）～2月5日（水） 10時00分～18時00分まで	TEL 03-3830-0287
---------------------	---	------------------

3. 検定料の返還について

(1) 次に該当した場合は納付済の検定料を全額又はその一部を返還します。ただし、返還時の振込手数料は受取人負担となります。

- ① 検定料を納付済であるが山口大学に出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納付した場合又は誤って所定の金額より多く納付した場合
- ③ 出願書類等を提出したが出願が受理されなかった場合
- ④ 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合
- ⑤ 医学部医学科において、2段階選抜における第1段階選抜不合格者となった場合
(④及び⑤の場合の返還額は13,000円となります。)

(2) 返還請求の方法

上記①又は②に該当した場合は、出願手続期間終了後に「検定料払戻請求書」用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ下記の問い合わせ先へ郵送してください。

また、上記③の場合は、出願書類等返却の際に「検定料払戻請求書」用紙を同封しますので、必要事項を記入のうえ下記の問い合わせ先へ郵送してください。

上記④の場合は、出願無資格通知文書とともに「検定料払戻請求書」用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ下記の問い合わせ先へ郵送してください。

上記⑤の場合は、不合格通知書とともに「検定料払戻請求書」用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ下記の問い合わせ先へ郵送してください。

検定料返還に関する問い合わせ先

〒753-8511 山口市吉田1 6 7 7 - 1

山口大学財務部財務課出納係

電話 (083) 933-5098

※財務部財務課出納係では、検定料返還に関する問い合わせのみを受け付けます。

入学試験に関することは、入試課：(083) 933-5153へ直接問い合わせてください。

4. 提出が必要な出願書類等

出願する日程ごとに提出封筒を準備して、次に掲げる書類等を提出してください。

出願書類の詳細については、次頁をご確認ください。

① 成績請求票

② 調査書

③ 志願学部が指定する書類（該当者のみ）

○教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース音楽教育選修志願者のうち、選択課題で声楽又は管楽器を主とする者

・声楽を主とする者：自由曲の伴奏譜

・管楽器を主とする者：自由曲の楽譜

○医学部医学科の後期日程における地域枠の志願者

・確約書

・保護者等の住民票又は戸籍の附票 ※「山口県以外の高等学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者のうち、出願時において山口県内に3年以上継続して在住する保護者等を有する者」として出願した者のみ

○農学部生物資源環境科学科の後期日程志願者

・「志望理由・自己アピール書」

○国際総合科学部志願者のうち、外国語検定試験の成績を利用する者

・外国語検定試験の成績を証明する書類

○ひと・まち未来共創学環の前期日程志願者

・志望理由書

書類等	摘 要
成績請求票	成績請求票台紙（前期日程用／後期日程用）をインターネット出願サイトからA4サイズで印刷し、必要事項を記入のうえ、令和7年度大学入学共通テスト成績請求票（前期日程用／後期日程用）を貼り付けたものを提出してください。なお、学科・課程欄及びコース・選修専攻等欄は、第1志望に係る内容を記入してください。
調査書	1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 文部科学省所定の様式により、令和6年4月以降に校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ・指導要録の「指導に関する記録」が保存期間（5年）を超えている場合、その記載を省略したものでも構いません。指導要録の「学籍に関する記録」が保存期間（20年）を超えたため、あるいは廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、下記ア及びイの両方の書類をもって調査書に代えることができます。 ア. 卒業（見込み）証明書 イ. 成績証明書、単位修得証明書、成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等、入学志願者が提出可能な書類 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 所定の調査書に準じて学校長が作成したものを提出してください。 3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ① 外国における12年の学校教育の課程修了（見込み）者 卒業（修了）証明書及び成績証明書を提出してください。 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程の修了（見込み）者 所定の調査書に準じて学校長が作成したものを提出してください。 ③ 文部科学大臣が指定する専修学校の高等課程を修了した者 成績証明書を提出してください。 ④ 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEAレベル資格又はIGCEAレベル資格、ヨーロッパ・バカロレア資格を保有する者 当該試験の資格証明書・成績証明書等を提出してください。※ ⑤ WASC, ACSI, NEASC, CIS, Cognia, COBISの認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者 修了（見込み）証明書に加え、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類を提出してください。※ ⑥ 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者 合格成績証明書を提出してください。 免除科目がある場合は、高校等在学期間中の調査書又は成績証明書等を併せて提出してください。 ⑦ 高等学校卒業程度認定審査に合格した者 合格証明書を提出してください。 ※提出書類の詳細は、本学入試関連情報ホームページ（https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/yoko/kaigainoshikaku/）の「海外での各資格等による出願資格の詳細および提出書類について」をご確認ください。
自由曲の伴奏譜又は楽譜	教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース音楽教育選修の志願者のうち、 選択課題で音楽を主とする者は自由曲の伴奏譜を、管楽器を主とする者は自由曲の楽譜を それぞれ出願書類に同封し提出してください。（42ページ参照）伴奏譜又は楽譜の余白（右上）に氏名を記入してください。
確約書	医学部医学科の後期日程における地域枠の志願者は、確約書をインターネット出願サイトからA4サイズで印刷し、必要事項を記入のうえ提出してください。
保護者等の住民票又は戸籍の附票	医学部医学科の後期日程における地域枠の志願者で、「山口県以外の高等学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者のうち、出願時において山口県内に3年以上継続して在住する保護者等を有する者」として出願した者のみ提出してください。
志望理由・自己アピール書	農学部生物資源環境科学科の後期日程における志願者は、「志望理由・自己アピール書」をインターネット出願サイトからA4サイズ（両面印刷1枚）で印刷し、必要事項を記入のうえ提出してください。
外国語検定試験の成績を証明する書類	国際総合科学部の志願者で、外国語検定試験を活用する者は次の書類のいずれかを以下の方法で提出してください。 提出書類 ・実用英語技能検定（英検）：2023年2月（2022年度第3回）以降に受験した合格証明書 ・GTEC：2023年2月以降に受験したOfficial Score Certificate（オフィシャルスコア証明書） ・TOEIC（L&R）：2023年2月以降に受験したOfficial Score Certificate（公式認定証） ・TOEFL iBT：2023年2月以降に受験したTest Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート） ・IELTS（アカデミック・モジュール）：2023年2月以降に受験した成績証明書（Test Report Form） 提出方法 当該検定試験実施機関が発行した証明書類（写し可）を、出願書類に同封し提出してください。 前期日程・後期日程の両方に出席する場合は、それぞれ必要になります。 なお、TOEFL iBTについては、郵送版の「Test Taker Score Report」の写しのみ有効とし、PDF版の「Test Taker Score Report」を印刷したものは認められません。また、IELTSの成績証明書を再発行する場合は、個人宛に送付することができないため、山口大学宛に送付するよう再発行手続きを行ってください。詳細については試験実施機関にご確認ください。 （注）2023年2月以降に受験した結果のうち、1つのみが利用可能です。複数の成績を取得している者については、最も高い換算点に該当するものを提出してください（55ページ参照）。
志望理由書	ひと・まち未来共創学環の前期日程における志願者は、志望理由書をインターネット出願サイトからA4サイズ（両面印刷1枚）で印刷し、必要事項を記入のうえ提出してください。

5. 出願書類等の郵送先及び提出方法

(1) 書類の郵送先

志望学部	提出先	所在地	連絡先
医学部	山口大学医学部 入試担当係	〒755-8505 宇部市南小串1-1-1	電話 (0836) 22-2053 (医学科) 電話 (0836) 22-2134 (保健学科) FAX (0836) 22-2059 E-mail: gakumu@yamaguchi-u.ac.jp
工学部	山口大学工学部 入試担当係	〒755-8611 宇部市常盤台2-16-1	電話 (0836) 85-9009 FAX (0836) 85-9019 E-mail: en304@yamaguchi-u.ac.jp
上記以外の学部	山口大学入試課	〒753-8511 山口市吉田1677-1	電話 (083) 933-5153 FAX (083) 933-5041 E-mail: nyushi@yamaguchi-u.ac.jp

※郵送先は下記の宛名ラベルに自動的に出力されます。

(2) 出願書類等の提出方法

① 提出封筒の準備

志願する日程（「前期日程」、「後期日程」）の封筒及び必要書類を用意する。

「前期日程」、「後期日程」の両方に出願する場合は、それぞれ用意してください。

ア. 必ず、角形2号封筒（横24cm×縦33.2cmでA4サイズの手紙を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。

長形3号定型封筒（横12cm×縦23.5cm）は使用できません。



角形2号封筒



長形3号定型封筒

（A4の手紙を折らずに入れることができる封筒）

イ. インターネット出願サイトから封筒貼付用「宛名ラベル」（注1）を印刷し、アの封筒の表（宛名）面に貼付してください。

封筒貼付用「宛名ラベル」を印刷することを強く推奨しますが、「宛名ラベル」を印刷することができない場合は、（注2）の【封筒貼付用「宛名ラベル」が印刷できない場合】の記載見本を参考に、封筒の表（宛名）面に直接記載してください。

特定記録郵便速達の表示も赤字で記入（又は郵便局窓口で押印を依頼）してください。

※宛名ラベルの印刷には、先に検定料の入金が必要となります。

入金期限は、出願期間最終日の17時となっておりますが、早めに検定料の入金を完了させてください。

（注1）【封筒貼付用「宛名ラベル」】の印刷見本

前期日程

郵便番号		755-8505
〒		前
宇部市南小串1-1-1		
国立大学法人山口大学 医学部入試担当係 行		
特定記録郵便速達 出願書類在中		
送付人	110007	
送付先	ヤマダイ 宇部	
住所	〒755-8511 山口県山口市南小串1677-1	
入試区分	一般（前期）	
学部	医学部	
学科・課程	医学部	
郵便局使用欄（書類ラベル貼付欄）		

後期日程

郵便番号		755-8505
〒		後
宇部市南小串1-1-1		
国立大学法人山口大学 医学部入試担当係 行		
特定記録郵便速達 出願書類在中		
送付人	110007	
送付先	ヤマダイ 宇部	
住所	〒755-8511 山口県山口市南小串1677-1	
入試区分	一般（後期）	
学部	医学部	
学科・課程	医学部	
郵便局使用欄（書類ラベル貼付欄）		

(注2)【封筒貼付用「宛名ラベル」が印刷できない場合】の記載見本

速達	
切手	7 5 3 - 8 5 1 1
山口市吉田 1 6 7 7 - 1	(注3)
山口大学入試課 御中(注4)	
出願番号：*****	
入試区分：一般選抜(〇〇日程)	
志望学部：△△学部	
志望学科等：□□学科	
志願者情報：〒〇〇〇-〇〇〇〇	
△△県□□市◇◇町 1 - 2 - 3	
☆☆アパート▽▽号	
出願書類在中	氏名：〇〇 〇〇
特定記録郵便速達	

※(注3)には、出願する日程に応じて、次のとおり記入してください。

- 前期日程に出願する場合 (前)
- 後期日程に出願する場合 (後)

※(注4) 医学部・工学部の志願者については、30ページ記載の各学部入試担当係宛としてください。

② 提出が必要な出願書類等の封入

28～29ページ記載の4. 提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③ 特定記録郵便速達

27ページ記載の2. 出願期間に記載された郵送期限に必ず到着するよう、「特定記録郵便速達」で郵送してください。

ただし、2月4日(火)以前の発信局消印のある「特定記録郵便速達」に限り、期間後に到着した場合でも受付します。

6. 医学部医学科の第1段階選抜について

医学部医学科において、2段階選抜を実施した場合は、第1段階選抜合格者には合格通知書を、不合格者には不合格通知書及び検定料払戻請求書を発送します。(前期日程：2月12日(水)頃、後期日程：2月20日(木)頃)

なお、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者には出願無資格通知書及び検定料払戻請求書を送付します。

※第1段階選抜については、44ページ3.(9)もご参照ください。

7. 出願状況の情報提供

各学部の出願状況について、次の期間中本学ホームページによる情報提供を行います。

令和7年1月31日(金)から2月7日(金)までの土・日曜を除く毎日更新

山口大学入試関連情報ホームページ

URL <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/>



8. 受験票の印刷

受験票の印刷が可能になり次第、インターネット出願サイトに登録したメールアドレスにメッセージが送付されます。

受験票は、インターネット出願サイトから各自で印刷してください。

9. 個人情報の利用について

本選抜において出願の際に提出いただいた出願書類等で得た個人情報は、本学の入学者選抜に関わる業務のほか下記の業務に利用します。なお、個人情報の保護に関する法律第18条第3項各号及び第27条第1項各号に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

- (1) 合格者の受験番号、住所及び氏名等の個人情報を、入学前教育及び入学手続に関わる業務に利用します。
- (2) 入学手続者の受験番号、氏名、性別、生年月日、出身高等学校等の個人情報を学籍管理等の修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務並びに厚生補導に関わる業務に利用します。
- (3) 入学者選抜で取得した入学手続者に関わる成績等の個人情報を、入学料免除、入学料徴収猶予、第1年次における授業料免除及び奨学生採用等の経済支援に関わる業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、統計処理業務及び本学における入学者選抜方法の改善に関わる調査・研究に利用します。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テスト受験番号、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター並びに併願先の国公立大学に通知します。
- (6) その他、本法人の定める「学生・保護者等に係る個人情報の取扱いについて」※に従って個人情報を利用します。

※「学生・保護者等に係る個人情報の取扱いについて」は、山口大学のホームページでご覧いただけます。

URL : https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~soumuka/jyouhou/personal/policy/guide_student.html

10. 注 意 事 項

- (1) 入学志願者は、「前期日程」において募集を行う大学・学部から一つ、「後期日程」において募集を行う大学・学部から一つ、合計二つまでの国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を実施する公立大学・学部を除く。以下同じ。）に出願することができます。したがって「前期－前期」、「後期－後期」のそれぞれの組み合わせの併願はできません。
- (2) 学内併願する場合は、それぞれの日程別に出願してください。
- (3) 大学入学共通テスト受験科目の不足等により第1志望の学科等の出願資格を満たさない場合は、第2、第3志望の学科等の出願資格を満たす場合であっても、受験できません。第1志望の学科等の出願資格は満たすが、第2、第3志望の学科等の出願資格を満たさない場合は、出願資格を満たさない学科等は受験できません。
- (4) 第1志望の学科等の試験を欠席した者は、第2、第3志望の学科等の試験を受験しても、合格対象者にはなりません。
- (5) 出願書類に虚偽の記入をした者は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (6) 出願書類等に記載事項の記入もれや誤記がある場合は、受理しないことがあります。
- (7) いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。また、出願書類等の記載事項の変更も認めません。
- (8) 国公立大学・学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜に合格し、入学手続を行った者は、本学の個別学力検査等を受験してもその合格者となりません。
- (9) 国公立大学・学部の学校推薦型選抜合格者は、当該学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める推薦入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除いて、本学の個別学力検査等を受験してもその合格者となりません。

- (10) 国公立大学・学部の総合型選抜合格者は、当該総合型選抜を実施する大学・学部の定める手続により入学を辞退した場合を除いて、本学の個別学力検査等を受験してもその合格者となりません。
- (11) 国公立大学・学部の前期日程試験に合格し、入学手続を行った者は、後期日程試験を受験してもその合格者となりません。

11. インターネット出願 入力項目及び入力例

以下のインターネット出願イメージは、変更となる場合があります。

なお、パソコン用画面を掲載していますが、スマートフォン版入力画面も入力する項目は同一です。

また、スマートフォンの場合、機種によっては正常に操作できないことがあります。スマートフォンで操作できない時は、パソコンから操作してください。

(注) 本学のコンピュータ処理において表記できない文字については、受験票、合格通知書及び入学後の各書類等について文字が置換えられる場合があります。

また、字数制限により、すべての表記ができない場合があります。

マイページ作成画面

アカウント登録に必要な項目が表示されるので、必要な情報を入力してください。

今後、この登録メールアドレス宛てに大学から必要な情報を送信するので、随時着信を確認できるメールアドレスを登録してください。

山口大学

インターネット出願

メッセージ ホーム サイトTOP ログアウト

新規アカウント登録

姓(漢字)

名(漢字)

※私費外国人留学生入試もしくは帰国生・帰国生徒入試に出願される方で、日本国籍でない場合は大文字の全角英語で姓(漢字)・名(漢字)を入力してください。

姓(全角カナ)

名(全角カナ)

※携帯電話のメールアドレスを使用する場合、登録前にメールの受信許可(no-reply@smoothpathonline.jp)を設定してください。
各種キャリアに対する受信許可の設定方法は以下を参考にお願いたします。

- docomo
- au
- softbank

メールアドレス

確認用メールアドレス

※こちらで登録したメールアドレスに今後、大学から重要な入試のお知らせが送付されます。
すぐに受信の通知が確認できるメールアドレスを登録し、メールを必ず確認してください。

登録

© 2021 Solcreate Co., Ltd. All rights reserved.

志願情報入力画面

① 出願先選択

志望学部等の項目が順次表示されるので、必要な情報を選択してください。

画面は前期日程の医学部医学科の例です。

 山口大学

インターネット出願

 メッセージ  ホーム  サイトTOP  メニュー  ログアウト

出願先選択 > 試験科目選択 > 個人情報登録 > 証明写真アップロード > 必要書類ダウンロード > 検定料支払い

出願学部・出願学科・出願課程選択

入試区分
一般選抜前期日程

氏名
山大 太郎

学部
医学部

第一志望学科・課程
医学科

戻る

確認

© 2021 Solcreate Co., Ltd. All rights reserved.

② 試験科目選択

希望する受験科目を選択してください。

なお、受験必須の科目は既に選択された状態となっています。

YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学

インターネット出願

メッセージ

ホーム

サイトTOP

メニュー

ログアウト

正願先選択 > 試験科目選択 > 個人情報登録 > 証明写真アップロード > 必要書類ダウンロード > 検定料支払い

試験科目選択

入試区分
一般選抜前期日程

氏名
山大 太郎

学部 医学部

第一志望学科・課程 医学科

試験科目 1
数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ (β)

試験科目 2
英語

試験科目 3
面接

試験科目 4
化基・化学

試験科目 5
生基・生物

戻る 確認

© 2021 Solcreate Co., Ltd. All rights reserved.

(注) 志望学科等について

前期日程の教育学部及び理学部（数理科学科及び物理・情報科学科）は第2志望まで、前期日程・後期日程の工学部は第3志望まで選択することができます。

第2志望・第3志望（工学部のみ）を志望しない場合は、学科等を選択せずに次の個人情報入力画面に進んでください。

なお、工学部において志望できる学科は大学入学共通テストで物理を選択しているかによって異なりますのでご注意ください。（64～66ページ参照）

③ 個人情報登録

志願者情報を入力してください。必須マーク[*]のない項目は任意入力ですが、できる限り入力してください。

- (1) 大学入学共通テスト成績請求番号入力欄には、試験場コード・受験番号・発行回数に分けて入力してください。
- (2) 志願者氏名（漢字）欄に入力できる文字には制限があります。エラーが出た場合には、代替文字で入力をお願い致します。
- (3) 連絡先として入力する住所は、合格通知書等を送付する住所となりますので、本学からの郵送物を確実に受け取れる住所を入力してください。

山口大学

インターネット出願

メッセージ

ホーム

サイトTOP

メニュー

ログアウト

出願先選択 > 試験科目選択 > **個人情報登録** > 証明写真アップロード > 必要書類ダウンロード > 検定料支払い

出願先入試区分

一般選抜前期日程

大学入学共通テスト

出願にあたり、下記の内容を再度確認してください。

❗ 受験が必要な大学入学共通テストの科目を、こちらから十分に確認してください。

❗ 出願を行うには、志望する学部・学科等の指定した大学入学共通テストの科目を**全て**受験している必要があります。

❗ 「地理歴史」「公民」「理科」の指定科目が1科目の場合、**指定された科目が第1解答科目**である必要があります。

❗ 大学入学共通テストの受験科目が十分でない場合は、**出願が認められない**場合があります。

大学入学共通テストの受験科目が出願に必要な科目を満たしていることを確認できたら、下にチェックしてください。

☒ 出願する学部・学科等の受験に必要な大学入学共通テストの教科を全て受験していることを確認しました。 *

大学入学共通テスト成績請求番号

試験場コード *

200011

受験番号 *

1001X

発行回数 *

1

個人情報

姓（漢字） *

山大

名（漢字） *

太郎

姓（全角カナ） *

ヤマダイ

名（全角カナ） *

タロウ

生年月日 *

2004/04/17

- (4) 検定料免除に該当する者（75ページ参照）は、山口大学学生支援部入試課にお問い合わせのうえ、「対象者であることを確認し支払免除申請をする」を選択してください。

— 36 —

※医学部医学科志願者のみ、前頁までの入力項目に加えて学歴情報及び卒業後の状況の入力項目がありますので、該当する場合は入力してください。

この履歴書の記載について不明な点がある場合は、以下の問合せ先へ連絡してください。

山口大学医学部医学科入試担当係 TEL (0836) 22-2053

Email gakumu@yamaguchi-u.ac.jp

 **山口大学**

インターネット出願

 メッセージ  ホーム  サイトTOP  メニュー  ログアウト

履歴書（学校）

※高等学校卒業後の学歴全てを記入してください。（予備校等を含む）
卒業・在学中・中途退学等が分かるように記入してください。
（例）：「〇〇〇〇（学校名） 卒業」

高等学校

学校名 *

卒業年月 *

大学

学校名

入学年月

卒業年月

最大5個まで学歴の入力項目を追加可能です。

履歴書（職業）

※学歴と併せて空白期間のないように記入してください。
※在職中の場合は、勤務先名欄に「〇〇（勤務先名称） 在職中」と記入してください。
※自宅学習期間は、勤務先名欄に「自宅学習」と記入してください。

職歴 1

勤務先名

履歴書（学校）について

- ・高等学校を含め、以降の学歴全てを記入してください（予備校等を含む）
- ・卒業・在学中・中途退学等が分かるように記入してください。
（例）：「〇〇〇〇（学校名） 卒業」
- ・予備校等を記入する場合は、追加ボタンを押して記入してください。

履歴書（職業）について

- ・学歴と併せて空白期間の無いように記入してください。
- ・在職中の場合は、勤務先名欄に「〇〇（勤務先名称） 在職中」と記入してください。
- ・自宅学習期間は、勤務先名欄に「自宅学習」と記入してください。

（注）出願登録後の登録内容変更について

出願登録後に入力内容の誤り等に気付いた場合、検定料入金前であれば、「編集」ボタンより登録内容の変更が可能です。

※検定料入金完了後の登録内容変更はできません。

訂正を希望する場合は、出願書類提出前に、下記連絡先まで連絡してください。

山口大学学生支援部入試課 TEL (083) 933-5153

Email nyushi@yamaguchi-u.ac.jp

※受験票の印刷が可能になり次第、インターネット出願サイトに登録したメールアドレスにメッセージが送付されます。

受験票は、インターネット出願サイトから各自で印刷し、受験時に持参ください。

再発行は何度でも可能です。

第4 入 学 者 選 抜 方 法 等

1. 入 学 者 選 抜 方 法

(1) 入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、個別学力検査等（学力検査、実技検査、小論文、面接、資格・検定試験、志望理由書）の結果及び調査書を総合的に審査します。

(2) 2段階選抜（医学部医学科のみ実施）

医学部医学科の前期日程については、入学志願者数が募集人員（55名）の7倍を超えたときに、後期日程については、入学志願者数が募集人員（10名）の15倍を超えたときに、2段階選抜を実施する場合があります。なお、2段階選抜を実施する場合は、第1段階選抜を大学入学共通テストの成績により実施し、その合格者を対象に第2段階選抜（個別学力検査等）を実施します。

2. 採点・評価基準及び合否判定基準

前期日程（採点・評価基準）

学 部	学 科 等	教科等	採 点 ・ 評 価 基 準
教育学部	学校教育 教員養成 課程 小学校教育 コ ー ス	小学校総合 選 修	小論文 小学校教員を目指す上で必要となる基礎的・基本的な能力や資質について、関心・意欲、基礎的知識、論理的思考力、判断力、文章表現力等の観点から評価・採点します。
		面 接	小学校教員を目指す上で必要となる基礎的・基本的な能力や資質について、関心・意欲、論理的思考力、コミュニケーション能力等の観点から評価・採点します。
	学校教育 教員養成 課程 教科教育 コ ー ス	音楽教育 選 修	実 技 読譜の正確さ及び表現能力、専門的な技能及び楽曲への理解度を重視し、評価・採点します。
		美術教育 選 修	実 技 基礎的な造形能力を評価・採点します。
		保健体育 選 修	実 技 基礎的な体力をみる運動適性検査と基礎的な運動能力をみる運動技能検査の両方から評価・採点します。
医 学 部	医 学 科	面 接	3名の面接委員で2回行い（計6名の面接委員）、志望動機や勉学意欲等を聞き、積極性、協調性、指導性、判断力等を評価し、医療人としての適性をみて、総合評価を行います。
ひと・まち未来共創学環		志 望 理由書	志望動機、勉学意欲及び表現力等を総合的に評価・採点します。

後期日程（採点・評価基準）

学 部	学 科 等	教科等	採 点 ・ 評 価 基 準
人文学部	人 文 学 科	面 接	個人又は集団面接とし、面接委員数名で人文学部への適性・適応力を評価・採点します。
経済学部	全 学 科	小論文	提示された資料・課題に対する理解力、分析力、論理的思考力、文章表現力を評価・採点します。
理学部	地球圏システム科学科	面 接	個人又は集団面接とし、面接委員数名が、志望動機、勉学意欲、基礎能力、表現力等を評価・採点します。
医 学 部	医 学 科	小論文	提示された資料に対する理解力、分析力、論理的思考力、文章表現力等を評価・採点します。なお、資料は、英文で提示することがあります。
		面 接	3名の面接委員で2回行い（計6名の面接委員）、志望動機や勉学意欲等を聞き、積極性、協調性、指導性、判断力等を評価し、医療人としての適性をみて、総合評価を行います。

学 部	学 科 等	教科等	採 点 ・ 評 価 基 準
医 学 部	保 健 学 科	小論文	提示された資料・課題に対する理解力，分析力，論理的思考力，文章表現力，基礎的知識等を評価・採点します。なお，資料は，英文で提示することがあります。
		面 接	個人又は集団面接とし，面接委員数名が，積極性，協調性，判断力等を評価し，医療人としての適性をみます。
工 学 部	全 学 科	小論文	提示された科学技術・工学に関する資料・課題に対する理解力，分析力，論理的思考力，表現力を評価・採点します。
農 学 部	生物資源環境科学科	面 接	個人面接とし，面接委員数名が，志望動機や意欲的に取り組んだ活動に関する質問，アドミッションポリシーに沿った質問等を通して，勉学意欲，理解力，論理的思考力，表現力等を評価・採点し，志望学科への適性をみます。なお，「志望理由・自己アピール書」は，面接の参考資料とし，面接の評価に使用します。
	生 物 機 能 学 科		集団面接とし，面接委員数名が，志望動機，勉学意欲等について質問し，アドミッション・ポリシーとの適合性を総合評価します。
共同獣医学部	共 同 獣 医 学 科	面 接	集団面接とし，面接委員数名が，志望動機，勉学意欲，質問に対する理解力，表現力等を評価・採点するとともに，志望学科への適性をみます。
国際総合科学部	国 際 総 合 学 科	小論文	提示された資料・課題に対する理解力，分析力，論理的思考力，文章表現力等を評価・採点します。なお，資料は，英文で提示することがあります。また，英語による回答を求めることがあります。
		面 接	個人又は集団面接とし，面接委員数名が，志望動機，勉学意欲，質問に対する理解力，論理的思考力，表現力等を評価・採点します。
ひと・まち未来共創学環		面 接	個人又は集団面接とし，面接委員数名が，志望動機，勉学意欲，質問に対する理解力，論理的思考力，表現力等を評価・採点します。

(注) 面接委員数名とは，2～6名です。

前期日程（合否判定基準）

学 部		合 否 判 定 基 準
人 文 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
教 育 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
経 済 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
理 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
医 学 部	医 学 科	1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は、個別学力検査の合計点の高い者を上位とします。ただし、面接にて、医学科のアドミッション・ポリシーに適合しないと判定した場合は、不合格となります。
	保健学科	1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は、個別学力検査の合計点の高い者を上位とします。
工 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
農 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
共同獣医学部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は、大学入学共通テスト、個別学力検査の順に高得点者を上位とします。
国際総合科学部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
ひと・まち 未来共創学環		1の入学者選抜方法に記載のとおり実施します。なお、同点者は、大学入学共通テスト、個別学力検査、志望理由書の順に高得点者を上位とします。

後期日程（合否判定基準）

学 部		合 否 判 定 基 準
人 文 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
経 済 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
理 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
医 学 部	医 学 科	1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は、小論文の得点の高い者を上位とします。ただし、面接にて、医学科のアドミッション・ポリシーに適合しないと判定した場合（基準点に満たない場合）は、不合格となります。
	保健学科	1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は、小論文の得点の高い者を上位とします。また、面接では医療人としての適性を審査し、総合審査の資料とします。面接の適性評価により、不合格とすることがあります。
工 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
農 学 部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
共同獣医学部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は、大学入学共通テスト、個別学力検査の順に高得点者を上位とします。
国際総合科学部		1の入学者選抜方法に掲載のとおり実施します。なお、同点者は同順位とします。
ひと・まち 未来共創学環		1の入学者選抜方法に記載のとおり実施します。なお、同点者は、大学入学共通テスト、面接の順に高得点者を上位とします。

3. 教科・科目名の表記について

教科・科目名の表記については43～44ページを参照してください。

4. 前期日程の個別学力検査の教科・科目等

教科	科目	試験時間	素点
国語	国語	120分	200点
数学	数（文）	120分	200点
	数（ α ）	150分	200点
	数（ β ）		
理科	物基・物理	90分	100点
	化基・化学		100点
	生基・生物		100点
	地基・地学		100点
	物基・物理，化基・化学	150分	200点
	化基・化学，生基・生物		200点
	物基・物理，生基・生物		200点
外国語	英語	120分	200点

（注）上表の素点を基礎とし，学部・学科等によっては一定の倍率を掛けて配点しています。

（例：教育学部 学校教育教員養成課程 教科教育コースの国語教育選修は，国語200点を1.5倍し300点の配点とします。）

配点一覧は45～55ページを参照してください。

5. 個別学力検査の実技検査等内容

教育学部の下記の学科等は、実技検査等を行います。

日程	学 科 等	実 技 検 査 等 内 容	備 考
前期	学校 教育 教員 養成 課程	1. 共通課題 コールユーブンゲン コールユーブンゲン第1巻（原書No.30からNo.79まで）の中から当日指定された1曲を歌うこと。（固定ド唱法，移動ド唱法のいずれも可） 2. 選択課題 次の(1)～(4)の中から一つを選択すること。器楽・声楽の演奏ともに暗譜でなくとも構わない。 (1) ピアノを主とする者（（イ）（ロ）（ハ）のいずれも受験すること。） （イ） ツェルニー30番程度以上の練習曲1曲 （ロ） 自由曲1曲（バッハの作品を除く。） （ハ） 声楽 以下の7曲の中から1曲を選択して無伴奏で歌う。 （一番のみを歌い，調は自由とする。） 赤とんぼ（山田耕筰 作曲），荒城の月（滝廉太郎 作曲），早春賦（中田章 作曲），夏の思い出（中田喜直 作曲），花（滝廉太郎 作曲），花の街（團伊玖磨 作曲），浜辺の歌（成田為三 作曲） (2) 声楽を主とする者（（イ）（ロ）のいずれも受験すること。） （イ） 自由曲1曲 （ロ） ピアノ 任意のソナチネかソナタの第1楽章又は終楽章ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。 (3) 管楽器を主とする者（（イ）（ロ）のいずれも受験すること。） （イ） 自由曲1曲（無伴奏で演奏すること。） （ロ） ピアノ 任意のソナチネかソナタの第1楽章又は終楽章ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。 (4) 作曲を主とする者（（イ）（ロ）のいずれも受験すること。） （イ） ソプラノ課題及びバス課題（各1題） （ロ） ピアノ 任意のソナチネかソナタの第1楽章又は終楽章ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。	2の(2)で受験する者は，自由曲の伴奏譜を出願書類とともに提出すること。伴奏譜の余白（右上）に氏名を記入すること。 2の(3)で受験する者は，自由曲の楽譜を出願書類とともに提出すること。楽譜の余白（右上）に氏名を記入すること。また，当日は各自楽器を持参すること。
	美術教育 選 修	基礎的な造形能力を検査する。 静物を水彩絵の具で表現する。	受験用の筆・絵の具などはすべて大学が準備するので用具・教材は持参しなくてよい。
	保健体育 選 修	実技検査（注1） 下記のとおり，「1. 基礎的な体力をみる運動適性検査」と「2. 基礎的な運動能力をみる運動技能検査」を課す。 1. 運動適性検査 筋持久力（上体起こし），跳躍力（立ち幅とび），敏捷性（反復横とび）の3つの課題について検査を行う。 2. 運動技能検査課題 下記の1）～3）に示した3つの領域について，高校体育レベルの運動技能検査を行う。 1）陸上運動：短距離走，長距離走あるいはハードル走のいずれかのタイム（当日1種目を大学が指定する）。 2）器械運動：マット運動の基礎的なスキル。 3）ボール運動：パス，ドリブル，シュート等の基礎的なスキル。	実技検査に必要な服装及び体育館用シューズ・グラウンド用シューズ（ただし，スパイクシューズは不可）を持参すること。調査書に競技歴を記入してもらうよう学校に申し出ること。

（注1）体育実技の受験にあたっては，事前の体調管理に留意するとともに，自己の健康状態を充分に把握しておくこと。
また，万一のけが等に備えて健康保険証（写）を持参することが望ましい。

6. 注 意 事 項

1. 教科・科目名の表記について

(1) 大学入学共通テストの出題教科・科目名は、次のように表記しています。

- 国語→国
「国語」→「国語」
- 地理歴史→地歴
「地理総合，地理探究」→「地総・地探」，「歴史総合，日本史探究」→「歴総・日探」，
「歴史総合，世界史探究」→「歴総・世探」，「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」
- 公民→公民
「公共，倫理」→「公・倫」，「公共，政治・経済」→「公・政経」，
「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」（再掲）
- 数学→数
「数学Ⅰ，数学A」→「数Ⅰ・数A」，「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」，
「数学Ⅲ，数学B，数学C」→「数Ⅲ・数B・数C」
- 理科→理
「物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎」→「物基／化基／生基／地基」，
「物理」→「物理」，「化学」→「化学」，「生物」→「生物」，「地学」→「地学」
- 外国語→外
「英語」→「英」，「ドイツ語」→「独」，「フランス語」→「仏」，「中国語」→「中」，「韓国語」→「韓」
- 情報→情
「情報Ⅰ」→「情Ⅰ」

(2) 個別学力検査の出題教科・科目名は，上記(1)によるほか，次のように表記しています。

- 「数学A」→「数A」，「数学B」→「数B」，「数学C」→「数C」，「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」，「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」
- 「物理基礎」→「物基」，「化学基礎」→「化基」，「生物基礎」→「生基」，「地学基礎」→「地基」

2. 大学入学共通テストについて

- (1) 令和7年度大学入学者選抜における本学入学志願者のうち，旧教育課程履修者に対する経過措置については59～61ページのとおりで。
- (2) 受験を要する教科・科目数について，指定した教科・科目数を超えて受験した場合は，高得点の教科・科目の成績を利用します。ただし，「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」において，2科目を受験した場合の取り扱いについては，受験を要する科目数を1科目と指定している場合，第1解答科目の成績を利用しますので，第1解答科目は必ず志望する学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。志望する学部・学科等の指定した科目以外を第1解答科目としている場合は，その教科は利用できなくなり，その結果，出願要件を満たさないことがありますので，注意してください。
- (3) 「英語」は，リーディング（100点）及びリスニング（100点）を，リーディング（160点）リスニング（40点）に換算した，合計200点を満点として利用します。なお，「英語」のリーディングは受験し，リスニングを受験しなかった場合は，リスニングは0点とし，リーディングの得点を160点満点に換算して利用します。ただし，「英語」のリスニングを免除された者については，リーディングの得点を200点満点に換算して利用します。
- (4) 経済学部，国際総合科学部，ひと・まち未来共創学環
大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」から2科目を選択する場合，「公・倫」と「公・政経」の組合せを選択することはできません。また，「地総／歴総／公」を選択した場合は，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

3. 個別学力検査等について

- (1) 国語は「現代の国語」，「言語文化」，「論理国語」，「文学国語」及び「古典探究」を出題範囲とします。
- (2) 数学は，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」，「数学B」及び「数学C」のうちから，次ページの表のとおりを出題範囲とします。前期日程の数学では，3種類の試験問題を作成し，それぞれ

試験科目の名称を数学（文系），数学（理系 α ），数学（理系 β ）としており，出題される学部・学科等は下表のとおりです。

出題範囲	学部・学科等	前期日程の試験科目名称
・「数学Ⅰ」：全範囲 ・「数学Ⅱ」：全範囲 ・「数学A」：「図形の性質」，「場合の数と確率」のみ ・「数学B」：「数列」のみ ・「数学C」：「ベクトル」のみ	・教育学部学校教育教員養成課程 小学校教育コース教育学選修 教科教育コース技術教育選修 教科教育コース家政教育選修 ・経済学部 ・農学部 ・共同獣医学部 ・国際総合科学部 ・ひと・まち未来共創学環	数学（文系） 表記：数（文）
・「数学Ⅰ」：全範囲 ・「数学Ⅱ」：全範囲 ・「数学Ⅲ」：全範囲 ・「数学A」：「図形の性質」，「場合の数と確率」のみ ・「数学B」：「数列」のみ ・「数学C」：「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」のみ	・教育学部学校教育教員養成課程 情報教育コース 教科教育コース数学教育選修 ・理学部 物理・情報科学科 化学科 生物学科 地球圏システム科学科 ・工学部	数学（理系 α ） 表記：数（ α ）
	・理学部 数理科学科 ・医学部医学科	数学（理系 β ） 表記：数（ β ）

※平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程を履修した入学志願者への経過措置のため，令和7年度入学選抜に限り，「数学B」の「統計的な推測」は出題範囲から除外します。

- (3) 物基・物理は「物理基礎」，「物理」の全範囲を出題範囲とします。
- (4) 化基・化学は「化学基礎」，「化学」の全範囲を出題範囲とします。
- (5) 生基・生物は「生物基礎」，「生物」の全範囲を出題範囲とします。
- (6) 地基・地学は「地学基礎」，「地学」の全範囲を出題範囲とします。
- (7) 外国語は英語の「英語コミュニケーションⅠ」，「英語コミュニケーションⅡ」，「英語コミュニケーションⅢ」，「論理・表現Ⅰ」，「論理・表現Ⅱ」，「論理・表現Ⅲ」の全範囲を出題範囲とします。
- (8) 教育学部

学校教育教員養成課程教科教育コースの音楽教育選修，美術教育選修及び保健体育選修の実技検査等内容は42ページを参照してください。

(9) 医学部

- ・医 学 科 … 前期日程については，志願者数が募集人員（55名）の7倍を超えたときに，後期日程については，志願者数が募集人員（10名）の15倍を超えたときに，2段階選抜を実施する場合があります。なお，2段階選抜を実施する場合は，第1段階選抜を大学入学共通テストの成績により実施し，その合格者を対象に第2段階選抜（個別学力検査等）を実施します。

前期日程と後期日程の併願者で，前期日程において面接を受けた者でも，後期日程の面接を課します。

- ・保健学科 … 学校推薦型選抜Ⅱ・帰国生徒入試・社会人入試の受験者で面接を受けた者が，保健学科同一専攻の一般選抜後期日程を併願する場合は，一般選抜の面接を課しません。

4. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について

- (1) 配点に＊印を付してある教科は選択教科を示します。
- (2) 個別学力検査等については，原則として選択教科・科目間の得点調整は行いません。ただし，不測の事態等により著しく不均衡が生じた場合には，得点調整を行うことがあります。
- (3) 医学部の面接の配点欄にある※印は，総合審査の資料とすることを示します。

7. 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目及び個別学力検査の実施教科・科目等

人文学部（令和6年度志願倍率 4.4倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計	
人文学科	前期 2月25日 115名	国 地歴 公民 数 理 外	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰ 英、独、仏、中、韓から1	国 外	国語 英語	共通テスト	100	100	*100			100	*100					400
						個別学力検査	100					100						200
						計	200	100	*100			200	*100					600
	後期 3月12日 33名	〔4教科4科目〕	その他	面接	共通テスト	200	100	*100			200	*100					600	
					個別学力検査											200	200	
					計	200	100	*100			200	*100					200	800

*は選択科目です。「数学」又は「情報」から1科目選択してください。（「数学」、「情報」から2科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。）

教育学部（令和6年度志願倍率 2.3倍）

学科等名		学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計	
学校教育教員養成課程	小学校総合選修	前期 2月26日 10名	国語 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科6科目〕	その他	小論文 面接	共通テスト	200	100		200	100	200	50					850
						個別学力検査										200	200	400	
						計	200	100		200	100	200	50			200	200	1,250	
	小学校教育コース	前期 2月25日 7名	国語 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科6科目〕	国 数 外	国語 数（文） 英語 } から1	共通テスト	200	100		100	100	200	50				750	
						個別学力検査	*300			*300		*300						300	
						計	(500) 200 200	100 100 100		100 (400) 100	100 100 (500)	200 200 50	50 50 50					1,050	
	国際理解教育選修	前期 2月25日 6名	国語 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科6科目〕	外	英語	共通テスト	200	200		100	100	200	50				850	
						個別学力検査						400						400	
						計	200	200		100	100	600	50					1,250	
	幼児教育コース	前期 2月25日 7名	国語 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科6科目〕	外	英語	共通テスト	200	100		100	200	200	50				850	
						個別学力検査						200						200	
						計	200	100		100	200	400	50					1,050	
特別支援教育コース	前期 2月25日 7名	国語 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科6科目〕	外	英語	共通テスト	200	100		100	200	200	50				850		
					個別学力検査						200						200		
					計	200	100		100	200	400	50					1,050		

個別学力検査における*印は選択必須科目（1科目選択）になります。

教育学部

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計	
学校教育教員養成課程	情報教育コース	前期 2月25日	国数	国語 数Ⅰ・数A、数Ⅰから1 数Ⅱ・数B・数C	数理	数(α) 物基・物理 } から1	共通テスト	100			200	100	200	50				650
		7名	理外情	物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ			個別学力検査				*400	*400				400		
							計	100 100			(600) 200	100 (500)	200 200	50 50			1,050	
	国語教育選修	前期 2月25日	国地歴公民数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公(再掲) 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	国	国語	共通テスト	200	200		100	100	200	50				850
		7名					個別学力検査	300									300	
							計	500	200		100	100	200	50			1,150	
	社会科教育選修	前期 2月25日	国地歴公民数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公(再掲) 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	国外	国語 英語 } から1	共通テスト	200	300		100	100	200	50				950
		7名					個別学力検査	*200				*200				200		
							計	(400) 200	300 300		100 100	100 100	200 (400)	50 50			1,150	
	数学教育選修	前期 2月25日	国地歴公民数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公(再掲) 数Ⅰ・数A、数Ⅰから1 数Ⅱ・数B・数C 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	数	数(α)	共通テスト	200	100		200	200	200	50				950
		7名					個別学力検査				300						300	
							計	200	100		500	200	200	50			1,250	
理科教育選修 教科教育コース	前期 2月25日	国地歴公民数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公(再掲) 数Ⅰ・数A、数Ⅰから1 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2…① } ①又は 物基／化基／生基／地基 } ② } ②を選択 物理、化学、生物、地学から1 } 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	理	物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1	共通テスト	200	100		200	200	200	50				950	
	8名					個別学力検査				300						300		
						計	200	100		200	500	200	50			1,250		
音楽教育選修	前期 2月26日	国地歴公民数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公(再掲) 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	その他	実技	共通テスト	200	100		100	100	200	50				750	
	5名					個別学力検査							400			400		
						計	200	100		100	100	200	50	400		1,150		
美術教育選修	前期 2月26日	国地歴公民数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公(再掲) 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	その他	実技	共通テスト	200	100		100	100	200	50				750	
	4名					個別学力検査							400			400		
						計	200	100		100	100	200	50	400		1,150		
保健体育選修	前期 2月26日	国地歴公民数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公(再掲) 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	その他	実技	共通テスト	200	100		100	100	200	50				750	
	6名					個別学力検査							300			300		
						計	200	100		100	100	200	50	300		1,050		

個別学力検査における＊印は選択必須科目（1科目選択）になります。

教育学部

学科等名		学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計
学校教育教員養成課程	技術教育選修	前期 2月25日 4名	国 地歴 公民 数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科6科目〕	国 数理 外	国語 数（文） 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 英語 }から1	共通テスト	200	100		100	100	200	50				750
						個別学力検査	*300			*300	*300	*300						300
						計	(500) 200 200 200	100 100 100 100		100 (400) 100 100	100 100 (400) 100	200 200 200 (500)	50 50 50 50					1,050
	家政教育選修	前期 2月25日 5名	国 地歴 公民 数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科6科目〕	国 数理 外	国語 数（文） 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 英語 }から1	共通テスト	200	200		200	200	200	50				1,050
						個別学力検査	*200			*200	*200	*200						200
						計	(400) 200 200 200	200 200 200 200		200 (400) 200 200	200 200 (400) 200	200 200 200 (400)	50 50 50 50					1,250
	英語教育選修	前期 2月25日 6名	国 地歴 数理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公から1 数Ⅰ・数A、数Ⅰ、数Ⅱ・数B・数Cから1 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科6科目〕	外	英語	共通テスト	200	100		100	100	200	50				750
						個別学力検査						400						400
						計	200	100		100	100	600	50					1,150

個別学力検査における＊印は選択必須科目（1科目選択）になります。

・学校教育教員養成課程教科教育コースの音楽教育選修，美術教育選修，保健体育選修の実技検査等内容は42ページを参照してください。

経済学部（令和6年度志願倍率 3.2倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計		
経済学科・経営学科・観光政策学科	前期 2月25日 166名	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔6教科8科目又は7教科8科目〕	数 外	数（文） 英語 } から1	配 点 ①	共通テスト	200	200		200	100	200	50				950	
							個別学力検査					350					350		
							計	200	200		200	100	550	50				1,300	
							配 点 ②	共通テスト	200	200		200	100	200	50				950
							個別学力検査				350							350	
							計	200	200		550	100	200	50				1,300	
	配点①は、個別学力検査教科「外国語」を選択した場合の配点です。 配点②は、個別学力検査教科「数学」を選択した場合の配点です。																		
	後期 3月12日 56名			その他	小論文	共通テスト	200	200		200	100	200	50				950		
						個別学力検査								350		350			
						計	200	200		200	100	200	50		350		1,300		

理学部（令和6年度志願倍率 4.2倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等															
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計				
数理科学科	前期 2月25日 35名	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔6教科8科目〕	数 理 外	数(β) 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 英語	}から1※	共通テスト パターン①	200	100		200	200	200	100				1,000			
							個別学力検査				500								500		
							計	200	100		700	200	200	100					1,500		
							共通テスト パターン②	100	50		100	100	100	50					500		
							個別学力検査				1,000								1,000		
							計	100	50		1,100	100	100	50					1,500		
	後期 3月12日 10名							共通テスト	140	70		140	140	140	70			700			
								個別学力検査				400	400						800		
								計	140	70		540	540	140	70				1,500		
								共通テスト パターン④	140	70		140	140	140	70					700	
物理・情報科学科	前期 2月25日 33名	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔6教科8科目〕	数 理	数(α) 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学	}から1※	共通テスト パターン①	200	100		200	200	200	100			1,000				
							個別学力検査				200							200			
							計	200	100		400	200	200	100				1,200			
							共通テスト パターン②	200	100		200	200	200	100				1,000			
							個別学力検査					200						200			
							計	200	100		200	400	200	100				1,200			
	後期 3月12日 17名							共通テスト パターン③	100	50		100	200	100	50			600			
								個別学力検査				600							600		
								計	100	50		700	200	100	50				1,200		
								共通テスト パターン④	100	50		200	100	100	50				600		
							個別学力検査				600					600					
							計	100	50		200	700	100	50				1,200			
							※個別学力検査において、出願時に数学、理科の中から1～2科目を選択する。受験者は、個別学力検査の試験終了直後に「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」の欄に記載された4通りのパターンから1パターンを選択して申告するものとする。ただし、申告漏れ、誤記入の場合には、次のパターンに記載された配点が適用される。														
							個別学力検査において数学のみ受験した者 ……パターン① 個別学力検査において理科のみ受験した者 ……パターン② 個別学力検査において数学と理科の2科目を受験した者 ……パターン③														
							数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C 物基・物理	}から1※	共通テスト	100	50		200	200	100	50				700
										個別学力検査				*500	*500					500	
計	100	50		900		100	50					1,200									
※個別学力検査において、受験者全員に数学と理科の問題冊子を配付する。受験者は、当日の試験開始後に受験科目（数学又は理科）を選択する。																					

理学科

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計
化学科	前期 2月25日 22名	国 地歴 公民 数	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	数理	数(α) 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1 ※	パターン① 共通テスト 個別学力検査 計	200	100		200	200	200	50				950 200 1,150
						パターン② 共通テスト 個別学力検査 計	200	100		200	200	200	50				950 200 1,150
						パターン③ 共通テスト 個別学力検査 計	140	70		140	140	140	35				665 485 1,150
						パターン④ 共通テスト 個別学力検査 計	140	70		140	140	140	35				665 485 1,150
※個別学力検査において、出願時に数学、理科の中から1科目を選択する。受験者は、個別学力検査の試験終了直後に「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」の欄に示された4通りのパターンから1パターンを選択して申告するものとする。ただし、申告漏れ、誤記入等の場合には、次のパターンに記された配点が適用される。																	
個別学力検査において数学を受験した者……パターン① 個別学力検査において理科を受験した者……パターン②																	
生物学科	後期 3月12日 10名			数理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 } から1 ※	共通テスト 個別学力検査 計	200	100		200	200	200	50				950 300 1,250
						※個別学力検査において、出願時に数学、理科の中から1科目を選択する。											
生物学科	前期 2月25日 25名	国 地歴 公民 数	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	数理	数(α) 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 } から1 ※	パターン① 共通テスト 個別学力検査 計	200	100		200	200	200	50				950 200 1,150
						パターン② 共通テスト 個別学力検査 計	200	100		200	200	200	50				950 200 1,150
						パターン③ 共通テスト 個別学力検査 計	160	80		160	160	160	40				760 390 1,150
						パターン④ 共通テスト 個別学力検査 計	160	80		160	160	160	40				760 390 1,150
※個別学力検査において、出願時に数学、理科の中から1科目を選択する。受験者は、個別学力検査の試験終了直後に「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」の欄に示された4通りのパターンから1パターンを選択して申告するものとする。ただし、申告漏れ、誤記入等の場合には、次のパターンに記された配点が適用される。																	
個別学力検査において数学を受験した者……パターン① 個別学力検査において理科を受験した者……パターン②																	
生物学科	後期 3月12日 11名			数理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B・数C 化基・化学、 生基・生物、 } から1 ※	共通テスト 個別学力検査 計	200	100		200	200	200	50				950 300 1,250
						※個別学力検査において、出願時に数学、理科の中から1科目を選択する。											

理学部

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											配点合計
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	
地球圏システム科学科	前期 2月25日 15名	国 地歴 公民 数	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公 (再掲) 数Ⅰ・数A、数Ⅰから1 数Ⅱ・数B・数C 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ [6教科7科目]	数 理 外	数(α) 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1 英語	パ タ ー ン ①	共通 テスト 個別学力 検査	120	120	150	300	150	60				900
										*300	*300	*300					300
						計	120	120		900		60					1,200
						パ タ ー ン ②	共通 テスト 個別学力 検査	110	110	110	200	110	60				700
										*500	*500	*500					500
						計	110	110		920		60					1,200
						パ タ ー ン ③	共通 テスト 個別学力 検査	90	90	100	100	100	60				540
										*660	*660	*660					660
						計	90	90		960		60					1,200
	※個別学力検査において、出願時に数学、理科、外国語の中から1～3科目を選択する。受験者は、個別学力検査の試験終了直後に「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」の欄に示された3通りのパターンから1パターンを選択して申告するものとする。ただし、申告漏れ、誤記入等の場合にはパターン②に記された配点が適用される。個別学力検査において、複数の科目を受験した場合は、高得点の科目を利用します。																
	後期 3月12日 7名			その他	面接	共通テスト	100	100		230	280	230	60				1,000
						個別学力検査										200	200
						計	100	100		230	280	230	60			200	1,200

医学部（令和6年度志願倍率 6.0倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											配点合計
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	
医学科	前期 2月25日 26日 55名	国 地歴 公民 数	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公 (再掲) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、情Ⅰ [6教科8科目]	数 理 外 その他	数(β) 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物 } から2 英語 面接	共通テスト	200	100		200	200	200	50				950
						個別学力検査				200	200	200				※	600
						計	200	100		400	400	400	50				1,550
	後期 3月12日 13日 10名			その他	小論文 面接	共通テスト	200	100		200	200	200	50				950
						個別学力検査									300	200	500
						計	200	100		200	200	200	50		300	200	1,450
保健学科	前期 2月25日 50名	国 地歴 公民 数	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公 (再掲) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ [6教科7科目]	外	英語	共通テスト	200	100		200	200	200	50				950
						個別学力検査						200					200
						計	200	100		200	200	400	50				1,150
	後期 3月12日 20名			その他	小論文 面接	共通テスト	100	100		100	100	200	50				650
						個別学力検査									200	※	200
						計	100	100		100	100	200	50		200		850

医学部

学科等名		学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計
保健学科	前期 2月25日 25名	国 地歴 公民 数 理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、生物、地学から1 化学 英情Ⅰ	理	物基・物理、 化基・化学、 生基・生物	} から 1	共通テスト	200	100		200	200	200	50				950
							個別学力検査					200						200
							計	200	100		200	400	200	50				1,150
	後期 3月12日 7名	〔 6 教科 8 科目 〕	その他	小論文 面接	共通テスト	100	50		200	200	100	50					700	
					個別学力検査										200	※	200	
					計	100	50		200	200	100	50		200		900		

- ・医学科 … 後期日程の募集人員10名の内訳は、全国枠7名、地域枠3名以内とし、地域枠の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は全国枠の募集人員に加えます。
なお、地域枠の志願者は、
①山口県内の高等学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
②山口県以外的高等学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者のうち、出願時において山口県内に3年以上継続して在住する保護者等（注）を有する者（出願時に、住民票あるいは戸籍の附票で確認します。）
のいずれかに該当し、卒業後、医師免許を取得し、直ちに山口県内の病院で臨床研修（2年間）を受け、修了後引き続き4年以上、山口大学医学部及び附属病院を含む県内の医療機関又はその関連施設で医学・医療の研究等の発展や地域医療に貢献することが確約できる者としします。
（注）保護者等について、本出願要件においては次のとおり扱います。
【保護者又は成人においては未成年時に保護者であった者】
なお、本出願要件における保護者の定義は次のとおりです。
【子に対して親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人）】
前期日程については、志願者数が募集人員の7倍を超えたときに、後期日程については、志願者数が募集人員の15倍を超えたときに、2段階選抜を実施する場合があります。
なお、2段階選抜を実施する場合は、第1段階選抜を大学入学共通テストの成績により実施し、その合格者を対象に第2段階選抜（個別学力検査等）を実施します。
前期日程と後期日程の併願者で、前期日程において面接を受けた者でも、後期日程の面接を課します。
- ・保健学科 … 学校推薦型選抜Ⅱ・帰国生徒入試・社会人入試の受験者で面接を受けた者が、保健学科同一専攻の一般選抜後期日程を併願する場合は、一般選抜の面接を課しません。
- ・面接の配点欄にある※印は、総合審査の資料にすることを示します。

工学部（令和6年度志願倍率 2.5倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト試験・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計
機械工学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理 化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 英情Ⅰ	数	数（α）	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800
	個別学力検査								300							300	
	計					100	50		500	200	200	50				1,100	
	後期 3月12日	外 情	〔6教科8科目〕	その他	小論文	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800
	個別学力検査												100		100		
	計					100	50		200	200	200	50		100		900	
社会建設工学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 英情Ⅰ	数	数（α）	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800
	個別学力検査								300							300	
	計					100	50		500	200	200	50				1,100	
	後期 3月12日	外 情	〔6教科8科目〕	その他	小論文	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800
	個別学力検査													100		100	
	計					100	50		200	200	200	50		100		900	

工学部

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計		
応用化学科	前期 2月25日 58名	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	〔6教科8科目〕	数 理	数（ α ） 化基・化学	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800	
							個別学力検査					*300	*300					300	
							計	100	50		700		200	50				1,100	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。				「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。														
	後期 3月12日 15名				その他	小論文	共通テスト	100	50		200	200	200	50					800
							個別学力検査										100		100
			計	100	50		200	200	200	50			100		900				
電気電子工学科	前期 2月25日 48名	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理 化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	〔6教科8科目〕	数 理	数（ α ） 物基・物理	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800	
							個別学力検査					*300	*300					300	
							計	100	50		700		200	50				1,100	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。				「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。														
	後期 3月12日 16名				その他	小論文	共通テスト	100	50		200	200	200	50					800
							個別学力検査										100		100
			計	100	50		200	200	200	50			100		900				
知能情報工学科	前期 2月25日 50名	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	〔6教科8科目〕	数	数（ α ）	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800	
							個別学力検査					300						300	
							計	100	50		500	200	200	50				1,100	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。				「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。														
	後期 3月12日 16名				その他	小論文	共通テスト	100	50		200	200	200	50					800
							個別学力検査										100		100
			計	100	50		200	200	200	50			100		900				
感性デザイン工学科	前期 2月25日 34名	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理 化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	〔6教科8科目〕	数	数（ α ）	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800	
							個別学力検査					300						300	
							計	100	50		500	200	200	50				1,100	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。				「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。														
	後期 3月12日 14名				その他	小論文	共通テスト	100	50		200	200	200	50					800
							個別学力検査										100		100
			計	100	50		200	200	200	50			100		900				
循環環境工学科	前期 2月25日 34名	国 地歴 公民 数 理 外 情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ	〔6教科8科目〕	数 理	数（ α ） 物基・物理 化基・化学	共通テスト	100	50		200	200	200	50				800	
							個別学力検査					*300	*300					300	
							計	100	50		700		200	50				1,100	
	「数学」、「理科」の2教科を受験することができます。				「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。														
	後期 3月12日 10名				その他	小論文	共通テスト	100	50		200	200	200	50					800
							個別学力検査										100		100
			計	100	50		200	200	200	50			100		900				

農学部（令和6年度志願倍率 3.6倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計	
生物資源環境科学科	前期 2月25日 30名	国 地歴 公民 数 理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰから1 数Ⅱ・数B・数C パターン① 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 パターン② 物理、化学、生物、地学から2 パターン③ 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科7科目又は6教科8科目〕	数理 数理	パターン①及び② 数（文） 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1 パターン③ 数（文） 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1	共通テスト パターン①	200	100		200	200	200	50				950	
							個別学力検査											200
						計	200	100		600		200	50					1,150
						共通テスト パターン②	50	50		300	300	200	50					950
							個別学力検査											
						計	50	50		800		200	50					1,150
	共通テスト パターン③	50	50		150	150	200	50					650					
		個別学力検査												500				
	計	50	50		800		200	50					1,150					
	受験者は、出願時に「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」の欄に示された3通りのパターンから1パターンを選択して申告してください。ただし、申告漏れ、誤記入等の場合にはパターン①に記された配点を適用します。 *印について、受験者は出願時に受験方法（数学若しくは理科1科目の1教科受験又は、数学及び理科1科目の2教科受験）を選択してください。（「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。）																	
後期 3月12日 6名	国 地歴 公民 数 理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰから1 数Ⅱ・数B・数C パターン① 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 パターン② 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科7科目又は6教科8科目〕	その他	面接	共通テスト パターン①	200	100		200	200	200	50				950		
						個別学力検査										200	200	
					計	200	100		200	200	200	50				200	1,150	
					共通テスト パターン②	50	50		300	300	200	50					950	
						個別学力検査											200	200
					計	50	50		300	300	200	50					200	1,150
受験者は、出願時に「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」の欄に示された2通りのパターンから1パターンを選択して申告してください。ただし、申告漏れ、誤記入等の場合にはパターン①に記された配点を適用します。																		
生物機能科学科	前期 2月25日 31名	国 地歴 公民 数 理 外情	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 数Ⅰ・数A、数Ⅰから1 数Ⅱ・数B・数C 化学 物基／化基／生基／地基、物理、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔6教科8科目〕	数理	数（文） 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1	共通テスト	200	100		200	200	200	50				950	
						個別学力検査											300	
						計	200	100		700		200	50				1,250	
						*印について、受験者は出願時に受験方法（数学若しくは理科1科目の1教科受験又は、数学及び理科1科目の2教科受験）を選択してください。（「数学」、「理科」の2教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を利用します。）												
	後期 3月12日 9名	その他	面接	共通テスト	100	50		200	300	200	50				900			
				個別学力検査										50	50			
				計	100	50		200	300	200	50			50	950			

共同獣医学部（令和6年度志願倍率 5.0倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計
共同獣医学科	前期 2月25日 21名	国 地歴 公民 情報 数 理 外	国語 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） 情Ⅰ 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数（文） 物基・物理、 化基・化学、 生基・生物、 地基・地学 } から1	共通テスト	200	*100		200	200	300	*100				1,000
						個別学力検査				200	200						400
						計	200	*100		400	400	300	*100				1,400
	*は選択科目です。「地歴」、「公民」、「情報」から1科目選択してください。（「地歴」、「公民」、「情報」から2科目以上受験した場合は、43ページ2.（2）を適用します。）																
	後期 3月12日 6名	国 数 理 外	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、独、仏、中、韓から1 〔4教科6科目〕	その他	面接	共通テスト	100			200	400	200					900
						個別学力検査										200	200
計						100			200	400	200				200	1,100	

国際総合科学部（令和6年度志願倍率 2.1倍）

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	配点合計	
国際総合科学科	前期 2月25日 80名	国 数 外 地歴 公民 理 地歴 公民 理 情	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英、独、仏、中、韓から1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から2 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） } ① 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 } ①又は②を選択 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） } ② 物理、化学、生物、地学から2 } 情Ⅰ 〔6教科8科目又は7教科8科目〕	国 数 外	国語 数（文） } から1 英語	配点①	共通テスト	200	200		200	100	200	100				1,000
							個別学力検査	200				400					600	
							計	400	200		200	100	600	100			1,600	
							共通テスト	200	200		200	100	200	100			1,000	
							個別学力検査				200		400				600	
							計	200	200		400	100	600	100			1,600	
						配点②	共通テスト	200	100		200	200	200	100			1,000	
							個別学力検査	200					400				600	
							計	400	100		200	200	600	100			1,600	
							共通テスト	200	100		200	200	200	100			1,000	
							個別学力検査				200		400				600	
							計	200	100		400	200	600	100			1,600	
	後期 3月12日 10名	国 数 外 地歴 公民 理 地歴 公民 理 情	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英、独、仏、中、韓から1 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から2 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） } ① 物基／化基／生基／地基、物理、化学、生物、地学から1 } ①又は②を選択 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総／歴総／公 } から1 公・倫、公・政経、地総／歴総／公（再掲） } ② 物理、化学、生物、地学から2 } 情Ⅰ 〔6教科8科目又は7教科8科目〕	その他	小論文 面接	配点①	共通テスト	200	200		200	100	200	100				1,000
							個別学力検査									600	300	900
							計	200	200		200	100	200	100		600	300	1,900
						配点②	共通テスト	200	100		200	200	200	100			1,000	
							個別学力検査									600	300	900
							計	200	100		200	200	200	100		600	300	1,900

- ・【配点①】は、共通テストにおいて①を選択したときの、【配点②】は、共通テストにおいて②を選択したときの配点です。
①、②いずれも該当する場合は、高得点を利用します。

【国際総合科学部における外国語検定試験の活用について】

本学部の入学者選抜は、外国語検定試験を活用し、一定の級又はスコアを取得している者については、下表の3段階の点数を、前期日程では個別学力検査の外国語（英語）（400点満点）の得点として、後期日程では小論文（600点満点）の得点として、それぞれ満点を上限に加算します。

個別学力検査における換算点		実用英語 技能検定 (英 検)	GTEC	TOEIC (L&R)	TOEFL iBT	IELTS (アカデミック・ モジュール)
前期	後期					
30点	60点	準1級以上	1,280以上	730以上	80以上	6.5以上
20点	40点		1,110以上	600以上	65以上	5.5以上
10点	20点		940以上	460以上	45以上	4.0以上

(注) 2023年2月（英検は2022年度第3回）以降に受験したスコアのみ有効とします。

英検は従来型の英検に加えて、英検S-CBT、英検S-Interviewを対象とします。

また、GTEC、TOEIC L&R及びTOEFL iBTはOFFICIAL SCOREのみ有効とします。

【提出方法】

当該検定試験実施機関が発行した証明書類（写し可）を、出願書類に同封し提出してください。

前期日程・後期日程の両方に出願する場合は、それぞれ必要になります。

※出願書類については28～29ページをご確認ください。

ひと・まち未来共創学環

学科等名	学力検査等の区分・日程及び募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等																
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国	地歴	公民	数	理	外	情	実技	小論文	面接	志望理由書	配点合計				
ひと・まち未来共創学環	前期 2月25日 24名	国数	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英、独、仏、中、韓から1	国数外	国語数(文) } から1 英語 } ※	配点①	共通テスト	200	200		200	100	200	100					1,000			
		個別学力検査	200														50	200				
		志望理由書																50	50			
		計	400				200		200	100	200	100					50	1,250				
		共通テスト	200				200		200	100	200	100						1,000				
		個別学力検査							200								50	200				
		志望理由書																50	50			
		計	200				200		400	100	200	100					50	1,250				
		共通テスト	200				200		200	100	200	100						1,000				
		個別学力検査								200							50	200				
		志望理由書															50	50				
		計	200			200		200	100	400	100					50	1,250					
		配点②	共通テスト			200	100		200	200	200	100							1,000			
			個別学力検査			200												200				
			志望理由書															50	50			
			計			400	100		200	200	200	100						50	1,250			
			共通テスト			200	100		200	200	200	100							1,000			
			個別学力検査								200							200				
			志望理由書															50	50			
			計			200	100		400	200	200	100						50	1,250			
共通テスト	200		100		200	200	200	100							1,000							
個別学力検査								200						200								
志望理由書													50	50								
計	200	100		200	200	400	100						50	1,250								
※個別学力検査において、国語、数学、外国語の中から1教科あるいは、国語・外国語又は数学・外国語の2教科を受験することができます。出願時に教科を選択してください。																						
2教科受験した場合は、高得点の教科を利用します。																						
【配点①】は、共通テストにおいて①を選択したときの配点です。																						
【配点②】は、共通テストにおいて②を選択したときの配点です。																						
①、②いずれも該当する場合は、高得点となる配点を利用します。																						
	後期 3月12日 8名	国数	国語 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 英、独、仏、中、韓から1	その他	面接	配点①	共通テスト	400	100		200	100	200	100					1,100			
		個別学力検査														200	200					
		配点②	計			400	100		200	100	200	100				200	1,300					
			共通テスト			200	100		400	100	200	100					1,100					
		配点③	個別学力検査													200	200					
			計			200	100		400	100	400	100				200	1,300					
		配点④	共通テスト			200	100		200	100	200	300					1,100					
			個別学力検査													200	200					
		計	200			100		200	100	200	300				200	1,300						
		配点①から④のうち、高得点となる配点を利用します。																				

8. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では、障害等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っています。相談を希望する者は、受験上及び修学上必要な配慮について協議いたしますので、58ページの様式を用いて、志望する学部の入試担当係へ申し出てください（志望学部の申出先は以下の「申出先」を参照してください）。

- ▶ 相談内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願の予定があればできるだけ早い時期に相談してください。相談後に出願されなくても差し支えありません。
- ▶ **令和6年12月9日（月）**までに申し出がなかった場合は、受験上の配慮が講じられない場合もありますので十分注意してください。

なお、修学上の配慮についての詳細は、入学後に改めて協議いたします。

申出先

志望学部	提出先	所在地	連絡先
人文学部	山口大学人文学部入試担当係	〒753-8540	電話 (083) 933-5209 FAX (083) 933-5214 E-mail: h-gakumu@yamaguchi-u.ac.jp
教育学部	山口大学教育学部入試担当係	〒753-8513	電話 (083) 933-5307 FAX (083) 933-5468 E-mail: info-g@yamaguchi-u.ac.jp
経済学部	山口大学経済学部入試担当係	〒753-8514	電話 (083) 933-5506 FAX (083) 933-5509 E-mail: ecgakumu@yamaguchi-u.ac.jp
理学部	山口大学理学部入試担当係	〒753-8512	電話 (083) 933-5210 FAX (083) 933-5768 E-mail: rigaku-g@yamaguchi-u.ac.jp
医学部	山口大学医学部入試担当係	〒755-8505	宇部市南小串1-1-1 電話 (0836) 22-2053 (医学科) (0836) 22-2134 (保健学科) FAX (0836) 22-2059 E-mail: gakumu@yamaguchi-u.ac.jp
工学部	山口大学工学部入試担当係	〒755-8611	宇部市常盤台2-16-1 電話 (0836) 85-9009 FAX (0836) 85-9019 E-mail: en304@yamaguchi-u.ac.jp
農学部	山口大学農学部入試担当係	〒753-8515 山口市吉田1677-1	電話 (083) 933-5811 FAX (083) 933-5812 E-mail: aggakmu@yamaguchi-u.ac.jp
共同獣医学部	山口大学共同獣医学部入試担当係		電話 (083) 933-5808 FAX (083) 933-5812 E-mail: vegakumu@yamaguchi-u.ac.jp
国際総合科学部	山口大学国際総合科学部入試担当係		電話 (083) 933-5289 FAX (083) 933-5293 E-mail: g1gakumu@yamaguchi-u.ac.jp
ひと・まち未来共創学環	山口大学 ひと・まち未来共創学環 設置準備室		電話 (083) 933-5076 FAX (083) 933-5013 E-mail: cci@yamaguchi-u.ac.jp

次ページの表は、事前相談が必要と思われる場合の目安です。受験に際して、配慮や支援機器等の使用を希望する場合は、事前相談が必要になります。次ページの表から判断できない場合や不明な場合等は、お問い合わせください。

表：事前相談の目安

区 分	障害の程度	受験上の対応実績
①視 覚 障 害	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力が0.3以下の者 ・視力以外の視機能障害が高度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	・拡大鏡の持参使用 ・卓上ライトの貸出 ・座席の配慮 ・解答方法の配慮 ・試験時間の延長 等
②聴 覚 障 害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者	・補聴器の持参使用 ・注意事項の文書伝達 ・座席配慮 等
③肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・上肢の機能障害により筆記をすることができない者又は困難な者 ・下肢の機能障害により歩行をすることができない者又は困難な者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	・車いす・松葉杖等の持参使用 ・試験室までの移動に関する配慮 ・座席配慮 ・解答方法の配慮 ・試験時間の延長 ・別室受験 等
④病 弱	・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	・車いす・松葉杖等の持参使用 ・試験室までの移動に関する配慮 ・座席配慮 ・解答方法の配慮 ・試験時間の延長 ・別室受験 等
⑤発 達 障 害	・学習障害，注意欠陥多動性障害，自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障害等のため，配慮を必要とする者	・注意事項の文書伝達 ・試験時間の延長 ・別室受験 等
⑥そ の 他	・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者	

※本学入試関連情報ホームページ（<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/yoko/>）から様式（PDFまたはWord）をダウンロードし、A4サイズで印刷、必要箇所に手書き（黒のボールペンにて記載）またはWordへの直接入力により作成してください。

事前相談様式

（様式）

令和 年 月 日

山口大学 副学長（教育学生担当） 殿

フリガナ
氏 名
性 別
住 所 〒
電話番号
出身学校名

事前相談書

山口大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志望する学部・学科（課程，コース・選修）及び入試種別（例：人文学部・人文学科・前期日程）

※第2・第3志望がある場合，それも記載のこと

2. 障害の種類，程度
3. 受験上の配慮を希望する事項
4. 修学上の配慮を希望する事項
5. 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）
6. その他
7. 添付書類

・医師の診断書（写し可）または障害者手帳の写し

※配慮の根拠を示す書類として，いずれかを必ず添付してください。日本語または英語の診断書を推奨します。

・大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書（写し）（大学入試センターに申請し通知書が手元にある者）

・その他相談する際に必要と思われる参考資料

（注1）相談を希望する者として，受験者本人を想定しています。事前相談書は，受験者本人が記載することを推奨します。内容を本人がご確認のうえ，ご相談ください。

（注2）「3. 受験上の配慮を希望する事項」，「4. 修学上の配慮を希望する事項」及び「5. 高等学校等における生活状況等」は，できるだけ具体的に記載してください。

9. 令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストにおける旧教育課程履修者等に対する経過措置について

令和7年度大学入学者選抜における本学入学志願者のうち、大学入学共通テストにおける旧教育課程履修者等に対する経過措置については、下記のとおりとします。

なお、経過措置科目は旧教育課程履修者等のみが選択できる科目です。旧教育課程履修者等は、新教育課程科目に代えて経過措置科目を選択することもできます。

記

一般選拔

[illegible]

学部名	学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名		
			教科	新教育課程科目名	経過措置科目名
工学部	工学科	知能情報	地歴 公民 数 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲） 『数Ⅰ・数Ⅱ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』 『情Ⅰ』	『旧世界史Ⅱ』、『旧日本史Ⅱ』、『旧地理Ⅱ』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ』 『旧数学Ⅲ・旧数学Ⅳ』 『旧情報』
		感性デザイン	地歴 公民 数 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲） 『数Ⅰ・数Ⅱ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』 『情Ⅰ』	『旧世界史Ⅱ』、『旧日本史Ⅱ』、『旧地理Ⅱ』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ』 『旧数学Ⅲ・旧数学Ⅳ』 『旧情報』
		循環環境	地歴 公民 数 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲） 『数Ⅰ・数Ⅱ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』 『情Ⅰ』	『旧世界史Ⅱ』、『旧日本史Ⅱ』、『旧地理Ⅱ』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ』 『旧数学Ⅲ・旧数学Ⅳ』 『旧情報』
農学部	環境科学科	生物資源	地歴 公民 数 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲） 『数Ⅰ・数Ⅱ』、『数Ⅲ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』 『情Ⅰ』	『旧世界史Ⅱ』、『旧世界史Ⅲ』、『旧日本史Ⅱ』、『旧日本史Ⅲ』、『旧地理Ⅱ』、『旧地理Ⅲ』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ』、『旧数学Ⅱ・旧数学Ⅲ』 『旧数学Ⅳ』、『旧数学Ⅴ・旧数学Ⅵ』 『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』 『旧情報』
		生物機能科	地歴 公民 数 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲） 『数Ⅰ・数Ⅱ』、『数Ⅲ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』 『情Ⅰ』	『旧世界史Ⅱ』、『旧世界史Ⅲ』、『旧日本史Ⅱ』、『旧日本史Ⅲ』、『旧地理Ⅱ』、『旧地理Ⅲ』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ』、『旧数学Ⅱ・旧数学Ⅲ』 『旧数学Ⅳ』、『旧数学Ⅴ・旧数学Ⅵ』 『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』 『旧情報』
共同獣医学部	共同獣医学科	前期	地歴 公民 数 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲） 『数Ⅰ・数Ⅱ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』 『情Ⅰ』	『旧世界史Ⅱ』、『旧日本史Ⅱ』、『旧地理Ⅱ』 『旧倫理、旧政治・経済』 『旧情報』 『旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ』 『旧数学Ⅲ』、『旧数学Ⅳ・旧数学Ⅴ』 ※「数学」において前期日程と後期日程とで選択できる経過措置科目が異なります
			後期	数	『数Ⅰ・数Ⅱ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』
国際総合科学部	国際総合科学科	数	『数Ⅰ・数Ⅱ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』	『旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ』 『旧数学Ⅲ・旧数学Ⅳ』 『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』	
			地歴 公民	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 } から2 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲）	『旧世界史Ⅱ』、『旧日本史Ⅱ』、『旧地理Ⅱ』 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 } から2
国際総合科学部	国際総合科学科	地歴 公民 数 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 } から1 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲） 『情Ⅰ』	『旧世界史Ⅱ』、『旧世界史Ⅲ』、『旧日本史Ⅱ』、『旧日本史Ⅲ』、『旧地理Ⅱ』、『旧地理Ⅲ』 } から1 『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』 『旧情報』 ※「地歴」、「公民」から2科目を選択する場合と1科目を選択する場合とで、「地歴」の経過措置科目が異なります。 ※「旧現代社会」、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』から選択できるのは1科目のみです。	
			未来共創学環 ひと・まち	地歴 公民 数 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総／歴総／公』 『公・倫』、『公・政経』、『地総／歴総／公』（再掲） 『数Ⅰ・数Ⅱ』 『数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ』 『情Ⅰ』

※令和7年度大学入学選抜に係る大学入学共通テストにおける新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義は以下のとおり。

新教育課程履修者	①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ②中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程を履修した入学志願者を含む。） * 高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入試資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は終了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は終了見込者、外国の学校等修了者又は終了見込者、在外教育施設修了者又は終了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

第5 各学部の志望方法等

●第2志望及び第3志望について

各学部の志望方法等については、以下の記載を確認ください。

そのうち第2・第3志望を認める場合には次のとおり取扱います。

「第1志望の学科等が不合格であった場合でも、第2・第3志望の学科等において総得点が合格圏内であれば、合格者となるものです。なお、志望順位によって有利不利が生じることはありません。」

1. 人文学部

1 学科のため第2志望はありません。

なお、3年次から、「哲学」、「歴史学」、「社会学」、「日本・中国言語文学」、「欧米言語文学」の5コースのいずれかに所属し、履修することとなります。所属するコースは、本人の希望等を参考にするほか、本人の履修状況や学生への教育効果を考慮のうえ決定します。

2. 教育学部

前期日程

次の各グループ内の条件であれば、第2志望を認めます。

Aグループ	以下のコース・選修間での志願 小学校総合選修，教育学選修，国際理解教育選修，幼児教育コース， 特別支援教育コース，国語教育選修，社会科教育選修，音楽教育選修，美術教育選修， 保健体育選修，技術教育選修，家政教育選修，英語教育選修 ただし，以下の組み合わせでの併願は認められません。 ・音楽教育選修，美術教育選修，保健体育選修
Bグループ	数学教育選修を第1志望として 小学校総合選修，情報教育コース のいずれかを第2志望とする場合
Cグループ	理科教育選修を第1志望として 小学校総合選修，情報教育コース，数学教育選修 のいずれかを第2志望とする場合

注1. 情報教育コースを第1志望とした場合は、他のコース・選修の第2志望を認めません。

2. Cグループの場合、「理科」において「基礎を付していない科目」を2科目受験した場合は、第2志望では第1解答科目の成績を利用します。

3. 第2志望を志望する者は、当該コース・選修が指定する個別学力検査等の教科・科目等も受験しなければなりません。

ただし、国語、数学（情報教育コース及び数学教育選修の数学は除きます。）、理科、外国語の個別学力検査問題は、各コース・選修を通じて共通のため、第1志望及び第2志望の個別学力検査教科・科目が同一の場合は重ねて受験する必要はありません。

なお、情報教育コース及び数学教育選修が個別学力検査等に課す数学（数（ α ））を受験したことにより、その他のコース・選修が課す数学（数（文））を受験したことにはなりません。

4. 第2志望選択時に個別学力検査等の試験時間が重なっている受験教科・科目等がありますが、試験時間が重なっている教科・科目等はいずれか1科目しか受験できませんので注意してください。なお、Aグループの組み合わせで、音楽教育選修、美術教育選修、保健体育選修のいずれかと小学校総合選修との併願で受験をする場合、26日の試験は、小論文、実技、面接の順で行われます。

3. 経済学部

全学科を一括募集します。

* 経済学科，経営学科，観光政策学科の3学科への所属は入学後に本人の希望を参考に定員や成績等を考慮して決定し、2年次から各学科に所属することとなります。

なお、経済学科は「公共管理コース」、経営学科は「職業会計人コース」、「企業法務コース」、観光政策学科は「観光経済分析コース」、「観光コミュニケーションコース」を含めて募集します。各コースへの所属は入学後に本人の希望を参考に定員や成績等を考慮して決定し、2年次から所属することとなります。

4. 理学部

(1) 前期日程

＜第2志望について＞

- ① 数理科学科を第1志望とする者は、物理・情報科学科を第2志望とすることができます。物理・情報科学科を第1志望とする者は、化学科を第2志望とすることができます。化学科、生物学科及び地球圏システム科学科を第1志望とする者は、第2志望を認めません。

第2志望選択パターン

第1志望	第2志望
数理科学科	物理・情報科学科
物理・情報科学科	化学科
化学科	
生物学科	
地球圏システム科学科	

- ② 数理科学科を第1志望とし、物理・情報科学科を第2志望とする場合、第2志望学科における合否判定は、数(β)を個別学力検査の科目として用い、次に掲げる配点パターンにより入試成績を算出します。(第2志望学科における配点の自己申告はできません。)

事 項	第2志望学科において適用する配点パターン
第1志望学科において配点パターン①を申告した者	パターン①
第1志望学科において配点パターン②、配点パターン③、配点パターン④又は配点パターン⑤のいずれかを申告した者	パターン③

- ③ 物理・情報科学科を第1志望とし、化学科を第2志望とする場合、第2志望学科における合否判定は、次に掲げる配点パターンにより入試成績を算出します。(第2志望学科における配点の自己申告はできません。)

事 項	第2志望学科において適用する配点パターン
第1志望学科において配点パターン①を申告した者	パターン①
第1志望学科において配点パターン②を申告した者	パターン②
第1志望学科において配点パターン③を申告した者	パターン③
第1志望学科において配点パターン④を申告した者	パターン④

＜数理科学科における配点の自己申告等について＞

配点の自己申告については、試験当日配付される所定の申告書により行います。

申告書は、数学又は理科の試験終了時(途中退出者は退出時)に提出することになります。※

申告書を提出した後は、申告内容の変更、訂正等を一切受け付けません。また、個別学力検査の最後の試験が終了し、試験室を一旦退出した後は、未提出者の申告等も一切受け付けません。ただし、申告漏れ、申告したパターンに必要な科目を受験していない等の誤記入の場合には、パターン①の配点が適用されます。

＜物理・情報科学科における配点の自己申告等について＞

配点の自己申告については、試験当日配付される所定の申告書により行います。

申告書は、数学又は理科の試験終了時(途中退出者は退出時)に提出することになります。※

申告書を提出した後は、申告内容の変更、訂正等を一切受け付けません。また、個別学力検査の最後の試験が終了し、試験室を一旦退出した後は、未提出者の申告等も一切受け付けません。ただし、申告漏れ、申告したパターンに必要な科目を受験していない等の誤記入の場合には、次のパターンの配点が適用されます。

個別学力検査において数学のみ受験した者・・・パターン①

個別学力検査において理科のみ受験した者・・・パターン②

個別学力検査において数学と理科の2科目を受験した者・・・パターン②

〈化学科又は生物学科における配点の自己申告等について〉

配点の自己申告については、試験当日配付される所定の申告書により行います。

申告書は、数学又は理科の試験終了時（途中退出者は退出時）に提出することになります。※

申告書を提出した後は、申告内容の変更、訂正等を一切受け付けません。また、個別学力検査の試験が終了し、試験室を一旦退出した後は、未提出者の申告等も一切受け付けません。ただし、申告漏れ、申告したパターンに必要な科目を受験していない等の誤記入の場合には、次のパターンの配点が適用されます。

個別学力検査において数学を受験した者・・・パターン①

個別学力検査において理科を受験した者・・・パターン②

〈地球圏システム科学科における配点の自己申告等について〉

配点の自己申告については、試験当日配付される所定の申告書により行います。

申告書は、外国語、数学又は理科の試験終了時（途中退出者は退出時）に提出することになります。※

申告書を提出した後は、申告内容の変更、訂正等を一切受け付けません。また、個別学力検査の最後の試験が終了し、試験室を一旦退出した後は、未提出者の申告等も一切受け付けません。ただし、申告漏れ等の誤記入の場合には、パターン②の配点が適用されます。

※申告書を提出した後は、それ以降の科目を受験することはできません。

(2) 後期日程

〈第2志望について〉

第2志望を認めません。

〈物理・情報科学科における受験科目の選択等について〉

個別学力検査において、受験者全員に数学と理科の問題冊子を配付します。

受験者は、当日の試験開始後に受験科目（数学又は理科）を選択することになります。

(3) 入学後のコース配属について

- ① 物理・情報科学科においては、入学1年半後に本人の希望等を参考に物理学コース、情報科学コースのいずれかの履修コースに配属します。
- ② 地球圏システム科学科においては、入学2年後に本人の希望等を参考に地域環境科学コース、環境物質科学コースのいずれかの履修コースに配属します。

5. 医学部

第2志望を認めません。

ただし、医学部医学科の後期日程においては、「地域枠」で出願した者は、「地域枠」と同時に「全国枠」としての選抜の対象となります。

6. 工学部

(1) 前期日程

i 大学入学共通テストの理科において「物理」と「化学・生物・地学」から1科目、あわせて2科目を選択した場合

- ① 全ての学科について、以下の場合に限り第3志望まで認めます。
 - ア. 個別学力検査等で数学を受験した場合
 - イ. 個別学力検査等で数学及び理科（物理又は化学）を受験した場合
- ② 個別学力検査において数学及び理科を受験した場合、応用化学科、電気電子工学科及び循環環境工学科は、高得点の教科を合否判定に利用します。
- ③ 応用化学科又は循環環境工学科を第1志望とする者が、個別学力検査において化学のみを受験した場合は、応用化学科又は循環環境工学科を第2志望とすることができます。
- ④ 電気電子工学科又は循環環境工学科を第1志望とする者が、個別学力検査において物理のみを受験した場合は、電気電子工学科又は循環環境工学科を第2志望とすることができます。

ii 大学入学共通テストの理科において「化学・生物・地学」から2科目を選択した場合

- ① 社会建設工学科，応用化学科，知能情報工学科，循環環境工学科について以下の場合に限り第3志望まで認めます。
 - ア．個別学力検査等で数学を受験した場合
 - イ．個別学力検査等で数学及び理科（物理又は化学）を受験した場合
- ② 個別学力検査において数学及び理科（物理）を受験した場合，循環環境工学科は，高得点の教科の成績を利用します。
- ③ 個別学力検査において数学及び理科（化学）を受験した場合，応用化学科及び循環環境工学科は，高得点の教科の成績を利用します。
- ④ 応用化学科又は循環環境工学科を第1志望とする者が，個別学力検査において化学のみを受験した場合は，応用化学科又は循環環境工学科を第2志望とすることができます。

併願パターン

- (1) 大学入学共通テストの理科において「物理」と「化学・生物・地学」から1科目，あわせて2科目を選択した場合

個別学力検査（教科・科目）	第1志望	第2志望	第3志望	備考
数学	全学科	全学科	全学科	
数学及び理科（物理）	全学科	全学科	全学科	電気電子工学科，循環環境工学科での判定は高得点の教科の成績を利用します。
数学及び理科（化学）	全学科	全学科	全学科	応用化学科，循環環境工学科での判定は高得点の教科の成績を利用します。
理科（物理）	電気電子工学科	循環環境工学科		
	循環環境工学科	電気電子工学科		
理科（化学）	応用化学科	循環環境工学科		
	循環環境工学科	応用化学科		

(2) 大学入学共通テストの理科において「化学・生物・地学」から2科目を選択した場合

個別学力検査(教科・科目)	第1志望	第2志望	第3志望	備考
数学	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	第1志望から第3志望まで同一学科を重複して選択することはできません。
数学及び理科(物理)	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	循環環境工学科については高得点の教科の成績を利用します。
数学及び理科(化学)	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	応用化学科、循環環境工学科については高得点の教科の成績を利用します。
理科(物理)	循環環境工学科			
理科(化学)	応用化学科 循環環境工学科	循環環境工学科 応用化学科		

(2) 後期日程

i 大学入学共通テストの理科において「物理」と「化学・生物・地学」から1科目、あわせて2科目を選択した場合

第3志望まで認めます。

ii 大学入学共通テストの理科において「化学・生物・地学」から2科目を選択した場合

社会建設工学科、応用化学科、知能情報工学科、循環環境工学科について第3志望まで認めます。

併願パターン

(1) 大学入学共通テストの理科において「物理」と「化学・生物・地学」から1科目、あわせて2科目を選択した場合

個別学力検査(教科・科目)	第1志望	第2志望	第3志望
小論文	全学科	全学科	全学科

(2) 大学入学共通テストの理科において「化学・生物・地学」から2科目を選択した場合

個別学力検査(教科・科目)	第1志望	第2志望	第3志望
小論文	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科	社会建設工学科 応用化学科 知能情報工学科 循環環境工学科

(3) 入学後の履修コースについて

入学後、機械工学科においては1年次から、社会建設工学科においては2年次から、以下の2つのコースに分けて教育を行います。

機 械 工 学 科	① 航空宇宙コース	② 生体・ロボットコース
社 会 建 設 工 学 科	① 社会建設工学コース	② 東アジア国際コース

各コースの授業科目はほとんど共通ですが、コースによってはいくつか必修科目が異なります。しかしながら、どちらのコースに入っても卒業研究のための研究室配属や就職指導には違いがありません。

※ 志望学科の選択にあたっては、あらかじめ大学案内や工学部ホームページ等を参照し、各学科の特色や研究内容の違いについて理解を深めておくことをお勧めします。

7. 農学部

第2志望を認めません。

8. 共同獣医学部

1学科のため第2志望はありません。

9. 国際総合科学部

1学科のため第2志望はありません。

※外国語検定試験の成績を利用する者は、インターネット出願時の「外国語検定試験の成績書類を同封」欄に必ずチェックしてください。

10. ひと・まち未来共創学環

学科はないため第2志望はありません。

第6 受験上の注意

※山口大学受験票はインターネット出願サイトで印刷してください。また、各学部からの連絡事項も掲載していますので、確認してください。

1. 学力検査前日の午後までに、試験に関する注意事項を試験場（キャンパス）に掲示するので、承知しておいてください。なお、入構の際に、受験票の提示を求めることがありますので必ず携帯しておいてください。
2. 指定された試験場（キャンパス）以外での受験は認めませんので、受験票に記載された試験場を確認して、**試験場（キャンパス）を間違えないよう**注意してください。
3. 学力検査当日は、「**山口大学受験票**」及び「**令和7年度大学入学共通テスト受験票**」の2種類を持参してください。

なお、入学手続の際も必要となりますので、受験後も大切に保管しておいてください。

4. 受験の際は、上記3. の2種類の受験票を常に携帯し、試験中は机の上に置いてください。
5. **学力検査開始時刻20分前**までに所定の試験室に入り、本学の受験票の受験番号と同一番号の席に着いてください。ただし、各学部からの連絡事項において、別途、受付時間等の指定がある場合はそちらに従ってください。
6. 学力検査開始時刻に遅刻した場合は、開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、開始時刻後20分を経過した場合は、疾病等いかなる理由にかかわらず当該教科等の受験はできません。
7. 学力検査中は、監督者の許可がなければ試験室に出入りすることができません。
8. 各教科等の学力検査終了まで中途の退室を認めません。

9. 受験票（2種類）のほかに学力検査中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・ 黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ
- ・ シャープペンシル
- ・ プラスチック製の消しゴム
- ・ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
- ・ 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、学力検査終了まで預かることがあります。

なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、学力検査開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

10. 学力検査中に、次のものを**使用してはいけません**。

- ・ 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、**身に付けていたり手に持っている**と不正行為となる**ことがあります**。

なお、**イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります**。（学力検査中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請（56ページ）が必要です。）

11. 学力検査中に**使用してはいけない電子機器類は、受験する教科・科目の学力検査開始時刻20分前までに、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください**。学力検査開始前に、監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。

12. 試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。

英文字等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

13. 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。

※ 試験時間中、病気・負傷や障害等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、受験上の配慮の申請（56ページ）が必要です。

14. 学力検査に関して、不都合な行為があると認めた者に対しては、受験を禁止します。

監督者の指示に従わない場合や、カンニング等を行った場合は、不正行為となり、受験を無効とします。

15. 学力検査に関する連絡事項を随時所定の掲示場に掲示することがありますので注意してください。

16. 自分のゴミは、各自で持ち帰ってください。

17. 教育学部の学校教育教員養成課程教科教育コース（保健体育選修）の実技検査については、更衣室を用意します。

18. **山口地区試験場は、駐車可能台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください**。

医学部試験場は、構内駐車はご遠慮ください。公共交通機関をご利用ください。

工学部試験場については、駐車可能台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。また、試験当日は、送迎のための一時的な乗降のみ可能です。

19. 受験者の宿泊については本学ではあつ旋していません。

20. 問い合わせ先 山口大学学生支援部入試課 電話（083）933－5153

要注意！！

可否の結果通知について駅や大学周辺にて勧誘行為が多発しています。
山口大学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

第7 個別の大学入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号により出願しようとする者については、事前に個別の大学入学資格審査を受け、入学資格が認められた場合は出願できます。

(1) 入学資格審査の対象者

令和7年3月31日までに18歳に達する者で、次のいずれかに該当している者

- ① 学校教育における9年の課程修了を基礎とし、修了年限が3年以上である各種学校等を卒業又は修了している者（卒業又は修了見込み者を含む。）
- ② 上記①に規定する各種学校等以外の学習歴、社会での実務経験等がある者

(2) 申請期限及び申請方法等

① 申請期限

他大学の入学資格認定を受け、大学入学共通テスト受験後、本学の一般選抜に出願予定である場合
令和7年1月20日（月）から1月22日（水）まで（必着）

- ・受付時間は、9時から17時までとします。
- ・郵送の場合は、上記の申請期限末日までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。
- ・他の選抜方法に出願する場合は、該当募集要項をご確認ください。

② 申請方法

申請書類を郵送する場合は、特定記録郵便速達として封筒表面に「入学資格認定申請書類在中」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒（長形3号）に734円分の切手を貼ったものを同封のうえ提出先に送付してください。

③ 提出先

〒753-8511 山口市吉田1677-1

山口大学学生支援部入試課 電話（083）933-5153

(3) 申請手続書類

① 入学資格認定申請書（本学所定の様式※）

② (1)①で申請する場合

- ア. 調査書又は成績証明書
- イ. 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書
- ウ. 学校案内、学（校）則その他カリキュラム及び卒業に必要な総授業時間数が明示されている書類

③ (1)②で申請する場合

- ア. 大学入学資格があると考えた理由書（本学所定の様式※）
- イ. 最終学習歴の卒業（修了）証明書
- ウ. 実務経験の期間及び内容を証明する書類
- エ. 資格を保有していることを証明する書類（資格を取得している場合に限る。）

※ 山口大学入試関連情報ホームページからダウンロードしてください。

(4) 審査結果の通知

入学資格審査の結果は、申請者本人に郵送で通知します。

なお、入学資格を認められた者には、「山口大学入学資格認定書」を交付します。

本学への出願の際は、「山口大学入学資格認定書（写）」を出願書類に添付してください。

(5) その他

- ① 申請書類により判断し難いときは、面接その他の審査方法により、審査することがあります。
- ② 入学資格を認められた者は、本学への入学を志願する場合において効力を有します。
- ③ 入学資格の認定を受けた者が次のいずれかに該当する場合には、認定の取り消しとなります。
 - ア. 学校教育における9年の課程修了を基礎とし、修了年限が3年以上である各種学校等を卒業又は修了見込みで申請した場合で、当該各種学校等を卒業又は修了しないとき
 - イ. 申請書類に虚偽の内容を記載していた事実が判明したとき

第8 合格発表等

1. 合格発表

前期日程及び後期日程の合格発表は、山口大学入試関連情報ホームページにて行います。

掲示は行いません。

前期日程 令和7年3月7日（金） 10時（予定）

後期日程 令和7年3月21日（金） 10時（予定）

(注) 1. 合格者には合格通知書及び入学手続書類（「入学の手引」等）を郵送します。

2. 1. の書類等は、合格発表日に「簡易書留速達」扱いで発送します。到着まで数日かかる場合がありますがご了承ください。

3. 合・否の問い合わせには応じません。

4. 山口大学入試関連情報ホームページに合格者の受験番号を掲載します。（前期日程、後期日程ともに10時頃）

なお、ホームページに掲載する合格者情報は、情報提供サービスの一環として行うもので、合格者には合格通知書をもって正式に通知します。

山口大学入試関連情報ホームページ

URL <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/>



2. 第1段階選抜実施状況の発表及び結果通知について（医学部医学科）

(1) 第1段階選抜実施状況の発表

第1段階選抜の実施の有無については、次の日時に本学ホームページにおいて発表します。

・前期日程：令和7年2月12日（水） 10時（予定）

・後期日程：令和7年2月20日（木） 10時（予定）

(2) 第1段階選抜による結果通知（電話、メール等の照会には応じません。）

第1段階選抜による結果通知は、志願者全員に選抜結果を「簡易書留速達」扱いで発送します（前期日程：令和7年2月12日（水）頃、後期日程：令和7年2月20日（木）頃）。この際、合格者は、インターネット出願サイトより受験票を印刷できるようになります。不合格者には検定料返還手続書類を同封します。なお、第1段階選抜を実施しない場合にも、志願者全員にその旨通知し、受験票を印刷できるようにいたします。また、前期日程については2月19日（水）、後期日程については2月27日（木）までに通知書が届かない場合は、医学部医学科入試担当係（電話（0836）22-2053）まで連絡してください。

第9 入学手続

合格者は、下記期間内に郵送により入学手続を行ってください。

入学料の納付のみでは、入学手続は完了となりません。必ず「2. 入学手続に必要なもの」を確認のうえ必要書類を提出してください。

1. 入学手続期間等

日 程	入学手続期間	留 意 事 項
前 期 日 程	令和7年3月10日（月） ～3月14日（金） 17時00分 必着	「特定記録郵便速達」にて、左記期間内（3月14日（金）まで）に到着することを郵便局窓口で確認のうえ、手続期間に注意して送付してください。到着しなかった場合はいかなる理由があっても受付できないことをご承知おきください。なお、特別な事情により入学手続期間に手続ができない場合は、3月15日（土）に持参による入学手続を認める場合があります。その場合は、3月14日（金）17時までに山口大学学生支援部入試課（083-933-5153）に連絡してください。
後 期 日 程	令和7年3月24日（月） ～3月26日（水） 17時00分 必着	「特定記録郵便速達」にて、左記期間内（3月26日（水）まで）に到着することを郵便局窓口で確認のうえ、手続期間に注意して送付してください。到着しなかった場合はいかなる理由があっても受付できないことをご承知おきください。なお、特別な事情により入学手続期間に手続ができない場合は、3月27日（木）に持参による入学手続を認める場合があります。その場合は、3月26日（水）17時までに山口大学学生支援部入試課（083-933-5153）に連絡してください。

2. 入学手続に必要なもの

令和7年度大学入学 共通テスト受験票	
山口大学受験票	
入 学 料	282,000円（予定額）
写 真	2枚（縦4cm×横3cm） ※1枚は学生証写真用です。高等学校等の制服以外の服装で撮影したものをご用意ください。
入 学 届 ・ 宣 誓 書	合格発表時に送付します。
身 上 報 告 書	
入 学 料 払 込 票	
自 動 払 込 利 用 申 込 書	
承 諾 書	

3. 入学時に要する経費

入学料（入学手続時に納付）282,000円（予定額）

授業料（入学後に納付）

前期分 267,900円（予定額）

後期分 267,900円（予定額）

（注）1. 本募集要項公表後、令和7年度入学者に係る入学料、授業料の改定を本学として決定した場合は、改定後の額となります。また、既に納付されていた場合は、改定額との差額を納入していただくことになります。

2. 在学中の授業料の納付は、入学手続時にゆうちょ銀行へ提出する自動払込利用申込書（入学手続書類とともに郵送します。）に基づき、前期分は5月末日、後期分は11月末日（末日が土・日曜の場合は、その前の平日）にゆうちょ銀行の学生（又は学資負担者）名義の口座から自動的に引き落とし大学に納付することとなります。引落日の前日までに必ず入金しておいてください。

3. 自動払込利用申込書の作成手続は、ゆうちょ銀行に学生（又は学資負担者）名義の口座を開設（既に口座がある場合はその口座を使用します。）し、ゆうちょ銀行へ提出することとなります。

4. 入学料及び授業料の免除を希望する者は、74ページを参照してください。

（授業料免除の申請を行う場合も自動払込利用申込書の提出が必要となります。）

5. 授業料は在学中に授業料改定を行った場合、新授業料を適用します。

以上のほか納付手続の詳細は、合格通知書とともに送付します。

学 部 項 目	人文	教育	経済	理	医		工	農	共同獣医 ※5	国際総合科学	ひと・まち 未来共創学環
					医	保健					
学生健康保険組合費	円 10,000	円 10,000	円 10,000	円 10,000	円 15,000	円 10,000	円 10,000	円 10,000	円 15,000	円 10,000	円 10,000
※1 学生教育研究災害傷害保険料	4,660	4,660	4,660	4,660	※2 4,700		4,660	4,660	※3 6,840	4,660	4,660
学研災付帯学生生活 総合保険					51,050～ 72,990						
総合補償制度「Will」 （タイプ「Will 2」）						18,000					
後 援 会 費	20,000	20,000	30,000 （学生会費含む）	30,000	90,000	50,000	20,000	40,000	60,000	20,000	※9 —
同 窓 会 費	10,000	20,000	20,000 （入会積立金）	15,000	35,000 （入会金 10,000円含む。）	20,000	※4 初年度 25,000 （4年間合計 100,000）	10,000	10,000	10,000	※9 —
計	44,660	54,660	64,660	59,660	195,750 ～217,690	98,000	59,660	64,660	91,840	44,660	14,660

※1 学生教育研究災害傷害保険料は、学研災付帯賠償責任保険を含みます（医学部医学科を除く）。なお、学研災付帯学生生活総合保険に加入される方は、別途保険料が必要です。

※2 医学部医学科は、学研災付帯学生生活総合保険に加入するため、学研災付帯賠償責任保険に加入する必要はありません。

※3 共同獣医学部は、接触感染特約、学研災付帯賠償責任保険を含みます。

※4 工学部の同窓会費（終身会費100,000円）は一括又は分割（半期ごとに12,500円、4年間で計8回）による払い込みとなります。

※5 共同獣医学部では上記の諸経費の他に、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費など自己負担が発生する場合があります。

※6 山口大学から海外に留学する場合、留学保険や危機管理サービスへ加入するための費用が必要になります。（留学期間等により金額は異なります。）

※7 その他教材費として教科書、参考書、実験・実習経費及びTOEIC受験料等の経費が必要になります。

※8 表の金額は、令和6年度の実績です。

※9 ひと・まち未来共創学環の後援会及び同窓会に関しては、設置に関して検討していますので、詳細が決定しましたらお知らせします。

上記の諸経費の他に、すべての学部・学科で入学時にノートパソコンのご準備を推奨しております。これは、「高度情報社会に対応できる人材の育成」の観点から、情報処理教育やTOEIC等の学習などでパソコンを使用する環境を本学が提供しているためです。

学部により機種は異なりますが、学内に部会を組織し、毎年3月頃に学部ごとに推奨機種を決定しています。これまでは、おおむね180,000～220,000円程度のものが選定されています。

なお、経済学部、理学部、共同獣医学部は推奨機種を定めていません。

また、選定された機種はあくまでも推奨機ですので、授業等において必要な機能を有するものであれば、すでにお持ちの機種等をお使いになっても構いません。

4. 留意事項

(1) 本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を実施する公立大学・学部を除く。以下同じ）に入学手続をすることはできません。また、同様に他の国公立大学に入学手続を完了した者は、これを取り消して本学の入学手続をすることはできません。

(2) 本学に入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部の追加合格の対象となりません。

(3) 所定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(4) 入学手続完了後、特別の事情により本学の一般選抜に係る出願資格を欠く事態が生じた場合は、入学取り消しとなります。

第10 欠員補充の方法

入学手続完了者が入学定員に満たない学部・学科等においては、追加合格による欠員補充を行います。

また、必要に応じて欠員補充第2次募集を行うことがあります。

- (1) 追加合格候補者には、令和7年3月28日（金）～3月31日（月）の8時から17時までの間に、当該学部から出願時に登録された連絡先に、電話で**本人確認及び本人の入学の意思を確認**しますので、連絡の取れる状態にしておいてください。（本人が不在の場合、家族などを通じて連絡の取れる状態にしておいてください。）その際、入学の意思がある場合には、入学手続の方法を併せてお知らせします。なお、本人確認のために必要な範囲内で受験番号等の個人情報を伺います。
- (2) 本学からの電話連絡の際、**追加合格候補者が不在等により、本人との連絡・確認ができなかった場合には、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。**
- (3) 追加合格の対象者は、本学又は他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を実施する公立大学・学部を除く。以下同じ）に入学手続を行っていない者としします。（ただし、本学の前期日程、後期日程それぞれの合格者で入学を辞退した者は、本学の前期日程、後期日程それぞれの追加合格の対象となりません。）
- (4) 本学又は他の国公立大学に入学手続を完了した者は、これを取り消して本学の追加合格の入学手続を行うことはできません。
- (5) 本学が指定する追加合格の入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。
- (6) 追加合格者が入学定員に達したときは、その時点で追加合格業務を打ち切ります。
- (7) 追加合格候補者は発表しません。また、問い合わせには一切応じません。
- (8) 追加合格の実施については発表しません。また、問い合わせには一切応じません。

入試成績の情報開示について

一般選抜（前期日程・後期日程）の成績は、受験者本人からの申請に基づき、開示を行います。

開示を希望する受験者は、本学が指定する期間に、入試情報開示申請書（本学様式）に本学受験票を添付し、開示申請を行ってください。詳細については、令和7年4月中旬頃に山口大学入試関連情報ホームページに掲載する予定です。

医学部医学科の第1段階選抜不合格者については、第1段階選抜において基準となる大学入学共通テストの点数を開示します。本人であることの確認書類は、不合格通知書になりますので紛失しないよう十分注意してください。

山口大学入試関連情報ホームページ

URL <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/>

（情報開示に関する申請先・問い合わせ先）

山口大学学生支援部入試課

〒753-8511 山口市吉田1677-1 電話（083）933-5153



（※）医学部医学科の第1段階選抜不合格者については不合格通知書が必要となります。

入学料及び授業料の免除制度

1. 高等教育修学支援新制度（給付奨学金・入学料免除・授業料免除）

高等教育修学支援新制度は、住民税非課税世帯及びこれに準じる世帯の日本人の学部学生に対して、世帯の所得金額に基づいて決定された区分に応じて奨学金（日本学生支援機構給付奨学金）が給付され、入学料及び授業料が減免される制度です。

日本学生支援機構の給付奨学金は、高校などを通じて申し込むか、入学後に大学で申し込むことができます。

入学料免除・授業料免除の申請手続き等については、合格時に郵送される「入学の手引き」に記載する予定です。

2. 特別待遇学生制度

特別待遇学生制度とは、本人の申請に基づかず、在学中の学業成績が特に優れ、かつ、人物優秀であると認められる学生を、学部等の長の推薦に基づき各学部等の各学年から選考し、各期分の授業料を半額免除する制度です。

ただし、1年生については後期分から選考し、特別待遇学生制度を適用します。

なお、特別待遇学生制度の内容については、在学中に変更される可能性があります。

3. 問い合わせ先

山口大学学生支援部学生支援課学生サービス係 電話（083）933-5611

山口大学基金七村奨学金

ななむら

経済的理由で修学に専念することが困難で学力優秀な学生の学生生活を支援するための返還を必要としない奨学金を給付します。

ア 概要

給付金額 月額 70,000 円×9ヶ月分（8月，9月，3月を除く），年額 630,000円

対象者 令和7年度入学者で学力が優秀であり，生計維持者の収入又は所得が本学で定める基準に該当する者

支援期間 所属する学部 of 修業年限の期間

募集人数 10名以内

イ 申請手続及び書類申請方法

申請手続及び書類申請方法については，合格時に郵送される「入学の手引」に記載する予定です。

ウ 問い合わせ先

山口大学学生支援部学生支援課学生サービス係 電話（083）933－5165

大規模自然災害により被災した志願者の検定料の免除について

山口大学では，大規模自然災害により被災した受験者の進学機会を支援するために，本学が実施する学部及び大学院入学試験の志願者で，下記に該当する場合には，検定料免除の特別措置を行います。

検定料の免除を希望される志願者は，出願前に必ず学生支援部入試課までご連絡ください。

記

大規模自然災害により災害救助法適用地域において被災し，次のいずれかに該当する方

1. 主たる学資負担者が所有する居住家屋等が全壊（全焼，全流失含む。），大規模半壊，半壊（半焼含む。），浸水等の被害を受けた場合
2. 主たる学資負担者が当該災害により死亡又は行方不明の場合

※免除の対象及び期間について

本件の対象となる入学試験は，災害発生後に実施される入学試験になります。

期間については，原則，当該災害が発生した年度及び翌年度の2年間が対象となります。

詳細は下記問い合わせ先で確認してください。

検定料免除に関する問い合わせ先

山口大学学生支援部入試課 電話（083）933－5153

学生寮及びアパート等

本学には、吉田、小串（医学部）、常盤（工学部）の3つのキャンパスがあります。医学部・工学部の新入生も、入学後1年間は吉田キャンパスで修学することになりますので、ここでは吉田キャンパスの学生寮及び吉田キャンパス周辺のアパート等についてご案内します。

1. 学 生 寮

令和7年4月からの入寮者募集を下記のとおり予定しています。なお、令和7年度学生寮募集要項（新入生用）の公開は令和7年1月上旬を予定しています。

また、今後の学生寮の詳細情報については、ホームページで随時ご案内します。

URL：<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~st-support/st-support-center/tebiki/gaku-seikatsu-useful-information/residence/gakuseiryoku/index.html>

「山口大学ホームページ（受験生の方）」→「キャンパスライフを知りたい」→「学生寮」へ進んでください。

(1) 募集人員等

対 象 学 生	学 部 新 入 生			
寮 名 等	吉田寮1号棟（男子）	吉田寮2号棟（男子）	榎野寮1号棟（女子）	榎野寮2号棟（女子）
所 在 地	山口市吉田1677-1			
居 室	1人部屋，約14㎡	1人部屋，約18㎡	1人部屋，約14㎡	1人部屋，約18㎡
収 容 定 員	176人	130人	89人	69人
募 集 人 員	未定	未定	未定	未定
寄 宿 料（月 額）	16,500円	24,300円	16,500円	24,300円
入寮費（入寮時のみ）	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
諸 経 費（月 額）	500円	500円	500円	500円
居 室 設 備	バス，トイレ，ミニキッチン，エアコン，クローゼット，下駄箱，吊り本棚，机，ベッド，照明器具（蛍光灯），カーテンレール（2連）			

(2) 申請方法等

ア. 申請期間

令和7年度学生寮募集要項（新入生用）において公表します。

※ 申請期間が試験日及び合格発表の期日と前後する場合がありますので、公表後早めにご確認ください。

イ. 募集要項

「山口大学ホームページ（受験生の方）」→「キャンパスライフを知りたい」→「学生寮」に掲載します。

（令和7年1月上旬掲載予定）

ウ. 選考方法

入寮の選考は、保護者等の経済的困窮度（所得や家庭状況等）等を総合的に判断します。

エ. 入寮選考結果発表

令和7年度学生寮募集要項（新入生用）において発表方法等を公表します。

(3) 問い合わせ先

山口大学学生支援部学生支援課 電話（083）933-5074・5152

2. アパート等紹介

本学（吉田キャンパス）周辺には多数のアパート等があり、これらの紹介は、山口大学生生活協同組合や不動産業者等で行っています。

①紹介物件

家賃は地域、建物の築年数、設備等により異なりますが、吉田地区においてはおおむね下記のとおりになっています。

6帖（一部共同） 10,000円～30,000円程度

各室バス・トイレ・キッチン付 17,000円～50,000円程度

なお、敷金は0～2ヶ月分、礼金は0～1ヶ月、仲介手数料は0～1ヶ月分＋消費税の家賃相当額を必要とします。

②問い合わせ先

山口大学生生活協同組合 電話 （083）933-0615

提出書式（見本）

※本学入試関連情報ホームページ（<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/index.html>）の「インターネット出願を利用できる入学者選抜」からこの様式をA4サイズで印刷し、志願者及び保護者等本人が黒のボールペンを用い、かい書で丁寧に記入してください。

（参考）確約書（医学部医学科後期日程の地域枠の志願者のみ）

（一般選抜・後期日程）

医学部医学科「地域枠」志願者

確 約 書

山口大学長 殿

私は、山口大学医学部医学科に入学した際には、将来、地域医療に貢献する強い意志を持ち続け、学業等に励みます。また、卒業後、医師免許を取得し、直ちに山口県内の病院で臨床研修（2年間）を受け、修了後引き続き4年以上、山口大学医学部及び附属病院を含む県内の医療機関又はその関連施設で医学・医療の研究等の発展や地域医療に貢献することを確約します。

令和 年 月 日

志願者

住所

氏名（自筆）

⑩

私は、志願者が上記のとおり確約したことを確認しました。

保護者等

住所

氏名（自筆）

⑩

提出書式（見本）

※本学入試関連情報ホームページ（<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/index.html>）の「インターネット出願を利用できる入学者選抜」からこの様式をA4サイズ（両面印刷1枚）で印刷し、志願者本人が黒のボールペンを用い、かい書で丁寧に記入してください。

（参考）志望理由・自己アピール書（農学部生物資源環境科学科後期日程の志願者のみ）

（一般選抜・後期日程）

（農学部 生物資源環境科学科）

志望理由・自己アピール書

令和 年 月 日

受験番号	※
氏 名	

※欄は記入しないでください。

1. 志望する理由

2. アピールする活動

- ・活動期間、頻度（部活動の場合は参加頻度）、活動内容、自分が果たした役割、活動によって成長できた点や得られた成果、経験や知識などを記入してください。また、これらの活動を農学部での学びにどのように生かしていきたいのかについても記入してください。
- ・活動は、真剣に取り組んだことであれば、学校以外のものでも構いません。
- ・資格の取得では、取得のために要した準備や取得後の活用例なども記入してください。

（裏面に続く）

出願番号 (6ケタ)					
---------------	--	--	--	--	--

↑宛名ラベルに表示されている出願番号（6ケタ）と同じ数字を記入してください。

提出書式（見本）

※本学入試関連情報ホームページ（<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/index.html>）の「インターネット出願を利用できる入学者選抜」からこの様式をA4サイズ（両面印刷1枚）で印刷し、志願者本人が黒のボールペンを用い、かい書で丁寧に記入してください。

（１）アピールする活動１

アピールする活動の題目：

※「部活動」「総合学習」「資格・検定試験等」「ボランティア活動」「自主的な活動」等の内容がわかる題目を記入してください。

アピールする活動に関する説明

見本

（２）アピールする活動２

アピールする活動の題目：

※「部活動」「総合学習」「資格・検定試験等」「ボランティア活動」「自主的な活動」等の内容がわかる題目を記入してください。

アピールする活動に関する説明

見本

（注）本人が自筆で指定した枠内に記入してください。

出願番号 (6ケタ)					
---------------	--	--	--	--	--

↑宛名ラベルに表示されている出願番号（6ケタ）と同じ数字を記入してください。

提出書式（見本）

※本学入試関連情報ホームページ（<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/index.html>）の「インターネット出願を利用できる入学選抜」からこの様式をA4サイズ（両面印刷1枚）で印刷し、志願者本人が黒のボールペンを用い、かい書で丁寧に記入してください。

(参考) 志望理由書 (ひと・まち未来共創学環前期日程の志望者のみ)

(一般選拔・前期日程)

(ひと・まち未来共創学環)

志望理由書

受験番号 ※

※欄は記入しないでください。

高等学校名

高等学校

科

氏 名

- ① アドミッションポリシーを踏まえ、あなたが、これまでに探究的に取り組んできた、あるいは興味関心があり、探究してみたいと考える課題について説明してください。また、その課題について、実際に行った探究方法、あるいは考えられる探究方法について述べてください。

A stylized, light gray graphic of a traditional Japanese bell (shōko) is centered on a white background. The bell features a wide, flared rim, a central body with a vertical line, and a small, rectangular clapper (shōko) at the top. The background is white with horizontal gray lines, and the entire image is framed by a thin gray border.

(裏面に続く)

出願番号
(6ケタ)

↑宛名ラベルに表示されている出願番号（6ケタ）
と同じ数字を記入してください。

提出書式（見本）

※本学入試関連情報ホームページ（<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/index.html>）の「インターネット出願を利用できる入学者選抜」からこの様式をA4サイズ（両面印刷1枚）で印刷し、志願者本人が黒のボールペンを用い、かい書で丁寧に記入してください。

- ② 人や地域の課題の解決に関して、ひと・まち未来共創学環での学修で身に付けたいと考えている点を含めて、志望理由を述べてください。

A large, stylized, light gray letter 'E' is centered on a white background. The letter has a thick, blocky appearance with three horizontal bars. The background features faint, horizontal gray lines, suggesting a notebook or a grid. The letter 'E' is the primary focus, rendered in a clean, modern font style.

(記入要項)

本人が自筆で指定した枠内に記入してください。

なお、用紙を追加することもできません。

出願番号 (6ケタ)						
---------------	--	--	--	--	--	--

↑宛名ラベルに表示されている出願番号（6ケタ）
と同じ数字を記入してください。

交通のご案内 ACCESS MAP

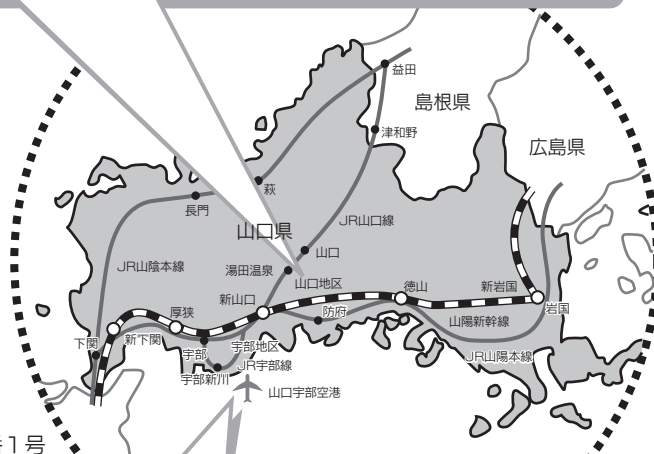


山口地区

- 人文学部・教育学部・経済学部・理学部・農学部・共同獣医学部・国際総合科学部・ひと・まち未来共創学環

吉田キャンパス／
山口市吉田1677-1

- JR新山口駅からJR山口線「湯田温泉駅」下車。
湯田温泉駅入口バス停からJRバス山口大学行「山口大学」下車。
(徒歩の場合、JR湯田温泉駅から約25分)
- JR新山口駅北口(在来線口)から防長バス「県庁前(平川経由)」行「山口大学前」下車。
徒歩約3分。
- JR新山口駅から車で約30分
- 湯田温泉スマートインターチェンジから車で10分



宇部地区

医学部

小串キャンパス／

宇部市南小串1丁目1番1号

- JR新山口駅又はJR山陽本線宇部駅からJR宇部線「宇部新川駅」下車。徒歩約10分。
- 宇部中央バス停下車。徒歩約10分。
- 山口宇部空港から車で約15分。

工学部

常盤キャンパス／

宇部市常盤2丁目16番1号

- JR新山口駅又はJR山陽本線宇部駅からJR宇部線「宇部新川駅」下車。
駅前バス停から宇部市営バス(下記のいずれか)に乗りし、工学部前下車。徒歩約3分。
- ・参宮通經由ひらき台行
- ・参宮通經由ひらき台・交通局行
- ・めぐりな(東部市内循環線)
- ・萩原循環線
- 山口宇部空港から車で約15分。



試験の前日及び当日の自動車・バイクの構内駐車について

山口地区試験場：駐車可能台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

宇部地区試験場：(医学部) 構内駐車はご遠慮ください。公共交通機関をご利用ください。

(工学部) 駐車可能台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

また、試験当日は、送迎のための一時的な乗降のみ可能です。

【問い合わせ先一覧】 ※問い合わせは志願者本人が行ってください。

入学試験に関する質問	入試課	(083)933-5153
奨学金制度に関する質問	学生支援課	(083)933-5165
入学料及び授業料の免除に関する質問	学生支援課	(083)933-5611
授業料の納付方法に関する質問	財務課	(083)933-5098
学生寮に関する質問	学生支援課	(083)933-5074

山口大学入試関連情報ホームページURL
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/>

一般選抜の入学志願状況については、ホームページ上に掲載します。

期間：令和7年1月31日（金）から2月7日（金）

（土・日曜を除く毎日更新）

学生募集要項の内容を変更する場合は、ホームページにより周知しますので、出願前、受験前は特に確認してください。



〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL：(083) 933-5153, FAX：(083) 933-5041
1677-1 Yoshida, Yamaguchi-shi, Yamaguchi, 753-8511, Japan
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/>



チャットボットに問い合わせ

山口大学ホームページ（入試関連情報）ではチャットボットを導入しています。チャットボットが受験者の皆様からのご質問に対して自動応答を行いますので、ホームページ内にある左のアイコンをクリックして、ぜひご利用ください。